OKI

Solvent Ink Color Inkjet Printer

IP-5620/5520

U00124259505

_{日本語} クイックリファレンスガイド

ENGLISH

Quick Reference Guide

FRANÇAIS

Guide de référence rapide

ITALIANO

Guida di riferimento rapido

DEUTSCH

Schnellreferenz

ESPAÑOL

Guía de consulta rápida

PORTUGUÊS Manual de Consulta Rápida



_{株式会社} OKIデータ・インフォテック OKI Data Infotech Corporation

目 次

装置外観・各部の名称と	動き	2
プリンター前面(排紙側)		2
プリンター背面(給紙側)		3
プリントヘッド		4
キャッピングユニット		4
ヒーター	,	4
操作パネル	,	5

メディアの取り付け / 取り外し …………6

ロールメディアの取り付け手順	 6
ロールメディアの取り外し手順	 9

- 日常の点検・保守(日常メンテナンス) ……… 15

IP-5620/5520

クイックリファレンスガイド

日本語

Copyright© 2015 株式会社 OKI データ・インフォテック 無断転載を禁じます。 本書の内容は、断りなく変更することがあります。

Copyright© 2015 OKI Data Infotech Corporation. All rights reserved. The contents of this manual may be changed without prior notice.

装置外観・各部の名称と働き

ここでは、プリンターの外観を示し、構成品の各部の名称と機能を説明します。

プリンター前面(排紙側)





プリントヘッド

ヘッド上下機構 レバーを倒すことでプリントヘッドが 0.5mm高くなります。 |



キャッピングユニット



ヒーター

プリンターには、印刷メディアへの画質の定着・安定化のために3つのヒーターが搭載されています。



プリンターの操作パネルには、キー, LED, LCD が下図のようにレイアウトされています。なお、エラーや無効キー入力時の通知用のブザー機能もついています。



メディアの取り付け / 取り外し

ロールメディアの取り付け手順



加圧ローラーアップダウンレバーを 上げます。



注意

6

◆ 加圧ローラーアップダウンレバーは3段階(上、 中、下)の切り替え位置があります。ここでは 加圧ローラーをアップ(解除)させるために、 一番上の位置まで上げてください。

7 メディアを加圧ローラーとグリットローラー の間に通し、メディアの先端がフロントカ バーから出るまで送ります。

メディアの先端がフロントカバーから 200mm 以上出るまで送ってください。 メディアの先端がフロントカバーから出ると確 認音が鳴ります。



注意

- ◆ 使用環境によっては、メディアがペーパガイド などに貼り付いて送りにくい場合があります。 このような場合は、メディアの両端を持ってペー パガイドから浮かせながら送ってください。
- ◆ 先端がアップカールしていたり、ダウンカール しているメディアは本体内部に引っかかり、正 常にセットできない場合があります。大きくアッ プカール、ダウンカールしているメディアは使用 しないでください。
- ◆ ロールメディアの先端がフロントカバーにあたらないように注意してください。 ロールメディアの巻きぐせがある場合、巻きぐせをのばしてからセットしてください。
- ◆ メディアエッジガードがメディアの下に入ってい ないか確認してください。

8 メディアの両端が加圧ローラーに均等にかか るように、メディアホルダーを移動します。



注意

 ◆ 無理にメディア端面を目安ラインに合わせよう とせず、ロールに対して真っ直ぐにセットしてく ださい。

11 加圧ローラーアップダウンレバーを下げます。

以降、LCD 画面上のガイダンスに従って操作し ます。



- 注意
 - 加圧ローラーをダウン(加圧)させるために、 一番下の位置まで下げてください。
- 12 フロントカバーを開け、メディアエッジガー ドをメディア両端に合わせます。その後フロ ントカバーを閉めます。

メディアエッジガードがメディアの下に入り込んでいたり、厚いメディアを無理に挿し込んで引っかかったりしていないか確認します。 メディアエッジガードが正しくセットされていることを目視確認し、@キーを押します。

エッジガードカクニン *OK?

13 ロールメディアかカットメディア(シート)の 選択をします。

メディアヲセンタクシテクタ゛サ	1
メディアセンタク:ロール	h
✓ メディアセンタク:シート	

14 メディアの種類を選択します。

シュルイヲセンタクシテクダサイ シュルイセンタク:PAPER	
 シュルイセンタク:XXX 	



登録済みメディアの最後に「メディアヲトウロクシテ クダサイ」が表示されます。

 ●※キーを押すと、メディア登録メニューに入ります。 メディア登録方法は、トウロクメニューから登録する 場合と同じ操作方法となります。

⑦キーを押すと、メディア登録メニューからメディアの種類選択メニューに戻ります。

CANCEDキーを押すと、入力前の値に戻ります。



15 メディア残量を入力します。

プリンターに取り付けたロールメディアの残量 を入力してください。

> ザンリョウヲセットシテクダサイ *XXXm

16 メディアセット動作が自動的に開始します。

ザンリョウヲセットシテクダサイ *XXXm

- 正常に終了した場合は、オンラインの状態または、オフラインの状態に戻ります。
- ・正常に終了しなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。
 手順1に戻ってやり直してください。

注意

メディアを取り付けた後、メディアがメディアカッ ターブレード(オプション)のすき間に入り込ん でいないか、メディアクリップ(オプション)に 挟まれていないか、プラテン上のメディアに浮き やシワがないかなどを確認してください。 1 加圧ローラーアップダウンレバーを上げます。



2 フランジを巻き戻して、メディアを巻き戻し ます。



3 右側のメディアホルダーのネジをゆるめて、 メディアホルダーを右へずらしながら、ロー ルメディアをメディアホルダーから抜きます。



- 注意
 - ◆ ロールメディアをメディアホルダーから抜く際に、ロールメディアを落とさないように注意してください。手が挟まれたり、足の上に落としたりすると、けがをする恐れがあります。

左側のメディアホルダーからロールメディア を引き抜いて取り外します。

4



リユース式カートリッジの交換

「リユース式カートリッジの交換手順」について説明します。



カートリッジホルダー用インクカートリッジ

基板





注意

- ◆ インクカートリッジ尾部の色識別ラベルおよび基板の色識別ラベルの、色と品番が同じであることを確認して ください。
- ◆ カートリッジホルダーから取り外した使用済みインクカートリッジには、通常、インクが若干残っていますが、 不良ではありません。
- ◆ 使用済みのインクカートリッジを交換する際は、必ず、基板も同時に交換してください。
- ◆ 一度カートリッジホルダーにセットした、インクカートリッジは、使い切るまで外さないでください。 使いか けのインクカートリッジをホルダーから脱着すると、インクエンドが正常に検出できなくなる場合があります。
- ◆ 使いかけのインクカートリッジを一時的によけておきたい場合は、別途カートリッジホルダー (IP5-320) をご 注文のうえ、ホルダーから外さずに保管してください。

使用済みインクカートリッジの取り外し手順

使用済みインクカートリッジを、カートリッジ ホルダーごと、プリンターから抜き取ります。



2 カートリッジホルダーカバーを取り外します。

カートリッジホルダーカバーを固定しているツ メを外側(矢印①の方向)へ拡げながら、カー トリッジホルダーカバーを上(矢印②の方向) に持ち上げます。

カートリッジホルダーカバーを矢印③の方向へ 引き抜きます。



3 基板をカートリッジホルダーカバーから取り 外します。



▲ 尾部固定プレートを外します。

尾部固定プレートを固定しているツメを外側へ 拡げながら、尾部固定プレートを上に持ち上げ ます。



5 使用済みインクカートリッジの尾部を尾部固 定プレートから外します。



使用済みインクカートリッジのスパウトを

カートリッジホルダーから外します。

7 インクカートリッジの下面プレートの4箇所の突起を、図で示すカートリッジホルダーの突起部分の位置を基準に、矢印の方向へスライドさせ、カートリッジホルダーから取り外します。



注意

6

◆ 使用済みインクカートリッジを外す際に、カートリッジホルダーの銀板を剥がさないようにしてください。



インクカートリッジの取り付け手順



廃インクボトルの交換

「**廃インクボトルの交換手順」**について説明します。

廃インクボトルの交換手順には、次の2つの場合があります。

• 廃インクボトルが未装着の場合

• 廃インクボトルが一杯になった場合

それぞれの場合の処置手順についても示します。

注意

- ◆ プリンターの動作中は廃インクボトルの交換作業は行わないでください。
- ◆ 交換作業の際にはインクがこぼれないように注意してください。また汚れ防止の紙などを敷いてから行ってください。

廃インクボトルの交換手順

1	ー杯になった廃インクボトルを少し傾けなが ら、廃インクの注ぎ口(管)から外します。 ^{廃インク注ぎロ}	5	廃インクカウンターのリセット (クリア)の 選択メッセージが表示されます。 *NO ・**********************************
2	キャップをしてプリンターから取り外します。		 注意 ◆ 廃インクカウンターとは、プリンターが自動で 廃インク量を積算し、廃インクが一杯に溜まっ た際に、新品の(空の)廃インクボトルに交換 することを促すメッセージを表示をするもので す。積算はあくまで擬似的なものであり正確に 一杯(フル状態)を検出するものではありませ ん。基本的に新品の(空の)廃インクボトルを 装着して、ハイインクカウンタリセットを行った (*YES にした)ことを前提に、廃インク量を積 算しています。この前提を崩すとフル状態を誤 検出し、廃インクが漏れ出すことがありますの
3	廃インクボトル周辺のこぼれたインクを拭き 取ります。	6	でご注意ください。 ハイインクカウンタリセット* YES を選択し、
4	新品の (空の) 廃インクボトルを取り付け ます。		③キーを押します。

日常の点検・保守(日常メンテナンス)

安定した印刷品質を得るため、次の6項目を定期的に実施してください。

- ① 廃インクボトルのチェック:毎日
- ② ワイプクリーニング液のチェック:毎日
- ③ ワイパーブレードの汚れチェック:毎日
- ④ キャッピングユニットの清掃:毎週
- ⑤ ヘッドクリーニング「ツウジョウ」の実施:毎週
- ⑥ ノズルプリントの実施:毎日
- ⑦ 印刷抜け (ノズル詰まり)の回復:発生時
- ⑧ 長尺(20m 以上)の印刷を行った場合の保守:必要時

注意

- ◆ 上記の①~⑥の作業は指定期間内に定期的に行ってください。
- ◆ 必ず弊社指定のクリーニング液、クリーニングスティックとクリーニングローラー、またはクリーニング棒をお 使いください。
- ◆ 上記の④を実施したら⑤も続けて行なって下さい。
- ◆ キャッピングユニットが汚れていると印刷抜けの原因となることがあります。印刷抜けが回復しない場合は、
 ④⑤を実施してください。

① 廃インクボトルのチェック

廃インクが一杯になっていないか目視確認しま す。「FULL」表示ラベルまで廃インクが溜まっ ている場合は、新品の(空の)廃インクボトル を取り付けてください。



 ワイプクリーニング液の残量 チェック

> フロントカバーとキャップカバーを開け、ワイ プクリーニング液の残量を目視確認します。 ワイプクリーニング液がない場合には交換して ください。 ワイプクリーニング液の交換周期は目安として 約1ヶ月です。



注意

- ワイプクリーニング液が汚れる事がありますが、
 異常ではありません。
- ③ ワイパーブレードの汚れチェック

ワイパーブレードの汚れや傷を目視確認します。 傷がついている場合は、ワイパーブレードを交 換してください。

 プリンターをオフラインにして、(MENU)キーを 押し、サービスメニューを表示します。

(↑ バックフィート゛	フィート・↓
● クリーニンク*	サーヒ [*] ス→

 シキーを押し、サービスメニューへ入ると、 キャップクリーニングメニューが表示されます。

> (#キャッフ^{*}クリーニンク^{*} >

3 ⊗キーで「ワイパーブレードコウカン」を選択し、◎キーを押します。

(#ワイパプレードコウカン	
>	



5 フロントカバーを開けてから、キャップカバー を開けます。



6 クリーニングローラーをキャップクリーニン グ液に浸けます。

\langle

注意

- ◆ 一度キャップを清掃したクリーニングローラー をキャップクリーニング液ボトルの中に入れない でください。キャップクリーニング液が汚れてし まいます。
- 7 キャップ上面をクリーニングローラーを転が して清掃します。



(¹⁾参考

 \Diamond

別売のクリーニング棒(大)を使用しても キャップの清掃が可能です。

注意

- ◆ クリーニングローラーは一回限りの使い切りで す。毎回新しいクリーニングローラーに交換し て清掃してください。
- ◆ 1回の清掃できれいにならない場合は、新しい クリーニングローラーに交換して再度清掃して ください。
- ◆ 4 色仕様の場合は、左側 2 箇所のキャップは清 掃不要です。

8 キャップカバーとフロントカバーを閉めます。

自動的にプリントヘッドが元の位置に戻ります。

注意

- ◆ 不必要にキャッピングユニットから、プリントヘッドを離した状態で放置しないでください。プリントヘッドが乾燥して故障の原因となります。
- ◆ 上記清掃をしても印刷抜けが起こる場合は、ク リーニング棒にキャップクリーニング液をつけ、 目視で確認しながらキャップ上の異物やインク 汚れを取り除いてください。
- ◆ キャップクリーニング液がキャップ以外に付着しないように注意してください。

⑤ プリントヘッドのクリーニング「ツ ウジョウ」の実施

操作パネルから、クリーニングメニューを選択 し、「ツウジョウ」を選択してクリーニングを行 います。

⑥ ノズルプリントの実施

ノズルプリントは、プリントヘッドのノズル(イ ンクの吐出口)が目詰まりしていないかどうか 確認するために行います。 毎日の最初の印刷前に、あるいはキャップの清 掃などで、プリントヘッドをキャッピングユニッ ト外へ出した後にプリントヘッドの確認をする ためにも行います。

プリンターをオフラインにします。

(@NLINE)キーを押します。)

†インク	<u></u>
←メディア	チョウセイ→ ∬

2 MENUキーを2回押し、メカチョウセイメ ニューを表示します。

	システム↓
←メカチョウセイ	ヒーター→

3 《キーを押し、ノズルプリントの表示にし ます。





ノズルプリントで印刷抜けがある場合は、再度「⑤ プリントヘッドのクリーニング「ツウジョウ」の 実施」を行ってください。

プリントヘッドのクリーニングを複数回行っても印刷抜けがある場合は、「ノズルマップ」の設定を行ってください。

注意

◆ プリントヘッドは不必要に、キャッピングユニットの外に放置しないでください。 5分以内に作業を終了させてプリントヘッドをキャッピングしてください。



◇ ノズルマップ(スマート ノズル マッピング)とは、プリントヘッドの固定ノズル詰まりによる画質劣化を防ぐ機能です。通常は1ノズル程度のノズル詰まりがあっても、印刷結果が劣化(白スジ、かすれなど)することは殆どありません。 しかし、2ノズル、3ノズルとノズル詰まりが増えると白スジやかすれが発生し、期待の印刷結果を得ることができなくなります。スマート ノズル マッピング機能は、印刷抜けが発生しているノズルを別のノズルで補完することによって、画質劣化を防ぐ機能です。本機能を使っても、完全に抜けが解消できない場合は弊社サービス部門にお問合せください。

⑦ 印刷抜け(ノズル詰まり)の回復

日常メンテナンスを実施し、「ノズルマップ」を設定した後も印刷抜けが発生する場合は、以下の作業 を実施してください。

キャッピングユニットが汚れていると印刷抜けの原因となることがあります。印刷抜けが回復しない場合は、 キャップユニットの清掃、および、ツウジョウ(通常) クリーニングを実施してください。



⑧ 長尺(20m 以上)の印刷を行った場合の保守

長尺印刷を行った後は、プリントヘッド(ノズル面)にクリーニングでは回復できない汚れが付くこ とがあります。これを回復させるために「フィルキャップ」を行なって下さい。 フィルキャップは、キャップ内にインクを充填してプリントヘッド(ノズル面)をインクで浸し、ノ ズル詰まりを解消させるために実施します。 フィルキャップ実施後、1~2時間プリンターを放置します。 その後、ツウジョウ(通常)クリーニングを実施します。

Table Of Contents

Appearance / Name and function of each part 22 Printer front (Paper exit side) 22 Printer rear (Paper feed side) 23 Print head 24 Capping unit 24 Heater 24 Operation panel 25 Media installation and removal 26 Roll media installation procedure 26 Roll media installation procedure 29

Reloadable cartridge replacement	. 30
Used ink cartridge removal procedure	31
Ink cartridge installation procedure	32

Waste ink bottle replacement		
Waste ink bottle replacement procedure	34	

Regular Inspection / Maintenance (Daily

maintenance)	•••••	35
--------------	-------	----

IP-5620/5520

Quick Reference Guide

ENGLISH

Appearance / Name and function of each part

The printer is shown with the name and function of each component.

Printer front (Paper exit side)





Print head

Head up down mechanism

By lowering the lever, the print head position rises by 0.5mm.



Capping unit

Wiper blade It removes foreign matters on the surface of the nozzles of the print head.

Capping unit It prevents the nozzles of the print head from drying.



Heater

This printer is equipped with three heaters for ink fusing and image quality stabilization.



* These three heaters are controlled independently.

Operation panel

The keys, LEDs and LCD are laid on the operation panel of the printer as shown below. The buzzer is to notify the operator when an error occurs or an invalid key is pressed.



and the uncapped print head.

ONLINE LED

It indicates the online/offline state of the printer.

- ON: Online
- Blinking: Print pause mode
- OFF: Offline

Power switch Used to turn on or off the power of the printer.

Used as the input auxiliary (switches the layer display of the menu) key for

Used to cancel the entered parameter.



Used to enter heater control menu.

Short press: Use to enter the ADJUST Long press: Use to enter the M.ADV

Short press: Use to enter the PH.REC Long press: Use to enter the PH.MAIN



Used for selecting the menu group and switching the menu (selection, increase/decrease numeral value).

Media installation and removal

Roll media installation procedure

Open the front cover and slide the media edge guards to each end of the platen. Then, close the front cover.



Note

- Move the media edge guards to both ends so they cannot enter under the media.
- After completing the media replacement work, set the media guards.
- When using media with adhesive applied to the core at the end of the roll, this adhesive may stick to the paper guide or the platen. In this case, always clean up the adhesive before using the media.



If a blower unit is used, move it to a place where it will not disturb the operation.

2

Put the left side media holder in position and fix it temporarily by turning the screw.



3

Move the right side media holder to the right end.



4 Set the roll media to the media holder fixed on the left side.



Note

- When inserting the roll media in the media holder, be careful not to cause the media to shift on the roll or damage the end surface of roll media.
- Make sure that the core is securely fixed to the roll holder by inserting it completely.

HINT Media setting direction

<In case of roll media with print side outside>



<In case of roll media with print side inside>





Set the roll media to the right side media holder.





Note

There are three selectable positions (up, middle and down) on the pressure roller up / down lever. To raise (release) the pressure roller here, raise the pressure roller up / down lever to the top position.

Feed the media between the pressure roller and grit roller and advance the media until the leading edge of the media comes out of the front cover.

Advance the media until the leading edge of the media comes out at a distance of 200 mm. When the leading edge of the media comes out of

the front cover, a confirmation beep sounds.



Note

- Depending on the environment, the media may stick to the paper guide and may be hard to advance. In this case, advance the media while raising it from the paper guide by holding both edges with hands.
- If the leading edge of a media is curled up or curled down, the media may be caught in the printer or may not be properly set. If the media is curled too much, do not use it.
- Be careful that the leading edge of the media does not touch the front cover. If the roll media tends to roll, stretch it to eliminate the rolling before loading.
- Check that the media edge guard does not enter under the media.

Move the media holders so that the both 8 edges of the media are equally distributed on the pressure roller.





Noting the relationship between the label gradation (indication line) and the media width will let you easily adjust the position next time you will set the media.



media comes within this range.



Note

- If you shift the media only, skewing will occur. Adjust the load position by moving the media and the media holders together.



Secure the positions of the right and left media holders by turning the screws.



Hold the center of media with your hand and 10 turn back the flange to eliminate the slack.

Note

- Do not forcibly align the edge of media to the indication line. Set the media straight with regard to the roll.



11 Lower the pressure roller up / down lever.

After this, follow the instructions on LCD screen.



Note

To lower (press) the pressure roller, lower the pressure roller up / down lever to the lowest position.

12 Open the front cover and align the media edge guards over the both ends of the media. Then, close the front cover.

Check that the media edge guards do not go under the media and that thick media is not stuck between them.

After visually confirming that the media edge guards are properly set, press the $\widehat{\mathbf{ox}}$ key.

CHECK EDGE GUARD
*OK ?

13 Select either the roll media or the cut media (sheet).

Either [roll] or [sheet] can be selected with \bigotimes key or \bigotimes key. Here, select [roll] and press the \bigotimes key. (To return to the media selection, press the \bigotimes key.)



1 Select the type of media.

Select the type of media registered with the \bigotimes and \bigotimes keys and press the \bigotimes key.

ſ	SELECT MEDIA	\odot
ļ	MEDIA:PAPER	ħ
(MEDIA:XXX	

HINT To register a new media

[NEW MEDIA ENTRY] is displayed at the end of media registration. Press the () key to enter [MEDIA REG MENU]. The media registration procedure is the same as the registration from the registration menu.

Press (key to return from the media registration menu to the media type selection menu. To return to the value before input, press the (ANCE) key.



15 5

Enter the remaining length of media.

Enter the remaining length of roll media loaded to the printer.

REMAINING MEDIA *XXXm

16 The media set operation automatically starts.

PREPARING MEDIA PLEASE WAIT

- When successfully finished, the printer returns to the online state or offline state.
- If an error occurs, an error message is displayed. Go back to step **1** and start the procedure again.

Note

 After installing the media, check that the media does not enter in the gap of the media cutter blade or is not pinched by the media clip. Also make sure the media on the platen has no curl or wrinkles. Raise the pressure roller up / down lever.



2

1

Rewind the flange to roll back the media.



3 Loosen the screw of the media holder to the right, and while moving this media holder slightly to the right, remove the roll media from the media holder.



Note

- When removing the roll media from the media holder, be careful no to let it fall as it may lead to personal injuries.

Pull the roll media out of the left media holder and remove the roll media.

4



Reloadable cartridge replacement



This section describes the reloadable cartridge replacement procedure.

Note

- Check that the colors and types indicated on the ink cartridge tail section's color identification label and the board's color identification label are the same.
- Usually a small quantity of ink remains in the used ink cartridge removed from the cartridge holder. This is normal.
- Always replace the board together with the used ink cartridge.
- Once an ink cartridge has been set to a cartridge holder, do not remove it until the ink has been entirely used. If a cartridge that still contains ink is removed and inserted again, ink end may not be detected correctly.
- To temporarily put aside an ink cartridge that still contains ink, store it using the cartridge holder IP5-320 (sold separately) without removing it from the holder.

Pull the used ink cartridge, together with the cartridge holder, out of the printer.



2

Remove the cartridge holder cover.

While keeping the two cover securing claws open by moving them to the outside (arrows (1) direction), pull the cartridge holder cover toward the top (arrow (2) direction).

Remove the cartridge holder cover in the arrow (3) direction.



3

Remove the board from the cartridge holder cover.





Remove the tail section fixing plate.

While keeping the two claws securing the plate open by moving them to the outside, pull the tail section fixing plate toward the top.



Remove the used ink cartridge tail section from the tail section fixing plate.





5

Remove the used ink cartridge spout from the cartridge holder.



7

Referring to the locations on the cartridge holder shown in the figure, slide the four protrusions of the ink cartridge lower plate in the arrow direction, and remove the ink cartridge from the cartridge holder.



Note

- Be careful not to take the silver plate off the cartridge holder when removing the used ink cartridge.



Make sure that the ink cartridge upper plate is face up, and insert the tail section in the hole shown in white in the figure to the right.





Note

 Do not hold the ink cartridge by the upper plate only, as it may be taken off. Hold the cartridge by both the upper and lower plates or from the bottom to insert it.





Referring to the locations on the cartridge holder shown in the figure, insert the four protrusions of the ink cartridge lower plate and slide them under the plate guide following the arrow direction.



3 Insert the ink cartridge spout in the cartridge holder.



Note

XØ

- Do not install the ink cartridge with the spout tilted.



4

Insert the board in the cartridge holder cover.

With the golden surface of the board facing up, insert it so that the board shape matches the shape of the cartridge holder cover.



Note

- Do not take the board protective sheet off until you install the reloadable cartridge to the printer. This sheet prevents contact failure.

Pull softly the tail section of the ink cartridge.



6

Install the cartridge holder cover.

Insert the three protrusions of the cartridge holder cover in the cartridge holder holes.

Hook the cartridge holder cover to the claws to secure it.



Note

- Make sure that the board protective sheet does not get between the cartridge holder and the cartridge holder cover.

7

Insert the tail section fixing plate hooks into the ink cartridge tail section holes to attach it.



Note

- Do not apply an excessive force as the ink cartridge holes may be deformed.

8

Hook the tail section fixing plate to the cartridge holder claws.





Remove the board protective sheet.



Note

- Be sure to remove the board protective sheet. Installing the ink cartridge to the printer without removing the board protective sheet may cause a malfunction.
- 10 Insert the reloadable ink cartridge into the slot.



Note

- Check that the color on the ink cartridge tail section label and the color on the ink box label are the same.
- Do not push strongly the tail section fixing plate toward the inside.
- The Ny (neon yellow) cartridge must be inserted in the slot with the Lc label, and the Np (neon pink) cartridge in the slot with the Lm label.

This section explains the waste ink bottle replacement procedure. There are two situations that require the waste ink bottle replacement procedure:

- When no waste ink bottle is installed
- When the waste ink bottle is full

The procedure for each case is described below.

Note

- Do not replace the waste ink bottle during printer operation.
- When replacing the bottle, use caution not to spill the ink. Use protective paper to prevent soiling.

5

6

Waste ink bottle replacement procedure

Remove the bottle from the waste ink spout (tube) by slightly tilting the full waste ink bottle.



2 Put the cap on the bottle and remove the bottle.



- 3 Wipe off any ink stains around the waste ink bottle.
- Install a new (empty) waste ink bottle.



The following message is displayed to reset (clear) the waste ink counter.

#BOTTLE EMPTY?	
\odot	
#BOTTLE EMPTY?	
*YES	

Note

 The printer automatically calculates waste ink with a counter and displays the message prompting replacement of the waste ink bottle when the waste ink bottle is full. As there is no sensor for the waste ink level, this calculation is just an estimate. Therefore, if the waste ink counter is reset (set to *YES) and the bottle is not empty, the waste ink may overflow.)

Select "BOTTLE EMPTY? * YES" and press 💌 key.

Regular Inspection / Maintenance (Daily maintenance)

To keep the print quality stable, perform regularly the following 6 maintenance items.

(1) Check the waste ink bottle	: everyday
(2) Check the wiper cleaning liquid	: everyday
(3) Check stains on the wiper blade	: everyday
(4) Clean the capping unit	: every week
(5) Execute the head cleaning [normal]	: every week
(6) Execute a nozzle print	: everyday
(7) Fix missing print (clogged nozzle)	: when occurred
(8) Maintenance for lengthy printing (more than 20 m)	: when required

Note

- Perform the maintenance tasks mentioned above within the indicated period.
- Only use the cleaning liquid, cleaning stick, cleaning roller and cleaning swab specified by OKI Data Infotech.
- When (4) in the list above is done, perform also (5) after that.
- Missing print may occur when the capping unit is dirty. If missing print cannot be recovered, execute (4) and (5) above.

2

4

(1) Check the waste ink bottle

Check that the waste ink bottle is not full. When the waste ink is filled to the [FULL] label, replace the waste ink bottle with a new (empty) one.



(2) Check the remaining wiper cleaning liquid

Open the front cover and the cap cover and visually check the remaining wiper cleaning liquid. If the wiper cleaning liquid is empty, replace it. The wiper cleaning liquid needs replacement about once a month as a general rule.



Note

- The wiper cleaning liquid may get dirty. This is normal.

(3) Check for stains on the wiper blade

Visually check for stains and damage on the wiper blade

If damaged, replace the wiper blade.

Set the printer to offline. Press (MENU) key to 1 display PH.MAIN MENU.



Press (\mathbf{b}) key to enter the PH.MAIN MENU. The cap cleaning menu is displayed.

> #CAP CLEANING >

Select [REPLACE WIPER BLADE] with 🛇 key 3 and press owkey.

> **#REPLACE WIPER BLADE** >



When the confirmation menu appears, press ок key.

The position of the wiper blade changes.


Open the front cover and the cap cover.



Visually check for stains and damage on the 6 wiper blade.

If damaged, replace the wiper blade.



Note

- If the wiper blade is dirty, check visually that the wiper sponge is properly installed. If not set properly, set it correctly.
- Check the level in the wiper cleaning liquid bottle. If it is low, replace the wiper cleaning liquid.

Close the cap cover and the front cover.

#REPLACE FINISHED *NO

8

Select [*NO] and press () key to finish.

Note

- The printer automatically calculates the wiper blade usage time and displays the message prompting to replace the wiper blade when necessary. If a new wiper blade is installed and [*YES] is set, the counted value is reset.Reset the count only when necessary to avoid replacement time calculation errors.

(4) Clean the capping unit

1

2

3

Δ

Install a cleaning roller on a cleaning stick



Set the printer to offline and press (MENU) key to display PH.MAIN MENU.

↑ REWIND	FORM FEED ↓
← PH.REC	PH.MAIN →

Press (\mathcal{D}) key to enter in PH.MAIN MENU. The cap cleaning menu is displayed.

#CAP CLEANING	
>	J

Press owkey. When the confirmation menu appears, press 🔍 key again.

The carriage moves.





5

When the carriage moves, the warning beep sounds.







Dip the cleaning roller in the cap cleaning liquid.



Note

6

 Do not dip a cleaning roller once used for cleaning in the cap cleaning liquid bottle. The cap cleaning liquid will get dirty.

Z Clean on the surface of the cap by rolling the cleaning roller.

1. First, roll the cleaning roller on each cap, going back and forth once

T	\bigcirc	0	തി
96	U U	U U	10 10
- ↓	••		

2. Next, roll the cleaning roller on each 30





8

Caps may also be cleaned using the cleaning swabs (thick) sold separately.

Note

- The cleaning roller is intended for a single use only. Use a new cleaning roller for each cleaning.
- If the caps are still dirty after cleaning, take a new cleaning roller and perform cleaning again.
- With the 4 color specifications, the 2 caps on the left side do not require to be cleaned.

Close the cap cover and the front cover.

The carriage automatically returns to the original position.

Note

- Do not expose the print heads for an unnecessarily long time when taking them out of the capping unit. The print heads may dry and cause malfunction.
- After cleaning, if print defects still occur, remove foreign matters and ink stains on the cap with the cleaning swab soaked with cap cleaning liquid while checking visually.
- Be careful not to put cap cleaning liquid on parts of the printer other than the cap.

(5) Execute the print head cleaning [NORMAL]

Select PH.REC MENU from the operation panel and then [NORMAL] to perform the cleaning.

(6) Execute a nozzle print

1

2

3

The nozzle print is performed to confirm that the nozzles of the print head are not blocked. Before printing each day or after cleaning the caps, run the nozzle print to verify the print head performance.

Set the printer to offline. (Press ONLINE key.)



Press (MENU) key twice to display ADJUST MENU.

↑ PRINTER	SETUP ↓
← ADJUST	HEATER →

Press $\langle \rangle$ key to display the nozzle print.

	#NOZZLE PRINT
	#EXECUTE>
	Press () key
4	
	#NOZZLE PRINT
	#EXECUTE>
~	Press ()K) key
)	
	(#NOZZLE PRINT
	*OK ?
,	Press or key
5	riess (Sicy:
	#NOZZLE PRINT

*EXECUTING

Wh war

7

When pressing ^(w)key, after performing the warm-up, the adjustment pattern shown in the next page is printed.

Print Sample [Nozzle print]
 When using neon ink, Ny and Np are displayed in place of Lc and Lm respectively.





If pint defects are found on the nozzle print, perform (5) Print head cleaning [NORMAL] again. If print defects still occur after several print head cleanings, perform settings for NOZZLE MAP

Note

- Do not expose the print heads for an unnecessarily long time when taking them out of the capping unit. Finish the work quickly and cap the print heads.



Nozzle map (smart nozzle mapping) is a function used to prevent print quality degradation when an identified nozzle is blocked. Generally, when only one nozzle is blocked, the print quality is not affected. However, when 2, 3 or more nozzles are blocked, the print quality is affected and the expected results may not be obtained. The smart nozzle mapping function compensates the print defects due to a blocked nozzle by using another nozzle. Contact a service representative is you are not able to compensate all print defects using this function.

(7) Fix missing print (clogged nozzle)

If missing prints still appear after executing the daily maintenance and setting nozzle map, perform the following actions.



Missing print may occur when the capping unit is dirty. If missing print cannot be recovered, clean the capping unit and perform NORMAL cleaning.

Perform the strong cleaning when the missing dots persist after the normal cleaning.



Fill the cap with ink

Strong cleaning

To clear the nozzle clogging, fill the cap with ink and moisten the print head nozzle surface with ink. After this operation, hold the Printer for 1 to 2 hours. Then perform NORMAL cleaning.



Fill the cap with wiper cleaning liquid

To clear the nozzle clogging, fill the cap with wiper cleaning liquid. After this operation, hold the Printer for 12 to 18 hours.

Then perform NORMAL cleaning.

(8) Maintenance for lengthy printing (more than 20 m)

After lengthy printing, dirt that cannot be removed through cleaning may adhere to the print heads (nozzle surface). To recover from this condition, execute WASH PRINTHEADS.

Through the WASH PRINTHEADS function, the caps are filled with ink to soak the print heads (nozzle surface) in ink and clear the clogged nozzle.

After this operation, leave the printer 1 to 2 hours. Then perform NORMAL cleaning.

Table des matières

Aspect / Nom et fonction de chaque composant
Avant de l'imprimante (côté sortie papier) 42
Arrière de l'imprimante (côté entrée papier) 43
Tête d'impression 44
Unité de protection 44
Unité de chauffage 44
Panneau de commande 45
Installation et enlèvement de support
Procédure d'installation du support en rouleau
Procédure d'enlèvement du support en rouleau
Remplacement de la cartouche rechargeable
Procédure d'extraction d'une cartouche d'encre usagée 51
Procédure d'installation d'une cartouche d'encre
Remplacement de la bouteille de résidus d'encre 54
Procédure de remplacement de la bouteille de résidus d'encre
54

Inspection régulière / Maintenance (Maintenance	
quotidienne)	55

IP-5620/5520

Guide de référence rapide

FRANÇAIS

Aspect / Nom et fonction de chaque composant

L'imprimante est présentée avec le nom et la fonction de chaque composant.

Avant de l'imprimante (côté sortie papier)





Tête d'impression

Mécanisme de montée/descente de la tête

En abaissant le levier, la position de la tête d'impression augmente de 0,5 mm.



Unité de protection

Essuie-glace Il permet de retirer les particules de la surface des buses de la tête d'impression.

Unité de protection Il empêche les buses de la tête d'impression de sécher.



Unité de chauffage

Cette imprimante est équipée de trois unités de chauffage pour la fusion de l'encre et la stabilisation de la qualité d'image.



* Ces trois unités de chauffage sont contrôlées indépendamment les unes des autres.

Panneau de commande

Ils indiquent l'état de l'imprimante en étant

allumés ou éteints, ou en clignotant.

Voyants DEL

Les touches, voyants DEL et écrans LCD se présentent comme suit sur le panneau de commande de l'imprimante. Une alerte sonore attire l'attention de l'utilisateur en cas d'erreur ou de saisie invalide.

Voyant DEL de données (vert) Il indique l'état de réception des données. - Clignotant : l'imprimante recoit des données d'un ordinateur. - Éteint : aucune donnée n'est \wedge reçue d'un ordinateur. Voyant DEL d'erreur (orange) Il indique la présence ou l'absence d'une erreur. - Allumé : une erreur s'est produite. - Clignotant : avertissement - Éteint : normal (pas d'erreur) log Voyant DEL d'encre (vert) Il indique la présence ou l'absence d'encre. - Allumé : toutes les encres sont présentes. - Clignotant : le niveau d'encre restant est bas. TEST PRINTS La date d'expiration de l'encre utilisée approche. - Éteint : pas d'encre Voyant DEL de support (vert) Il indique la présence ou l'absence d'un support. - Allumé : un support est présent (un support en rouleau ou un support en feuille est chargé). - Clignotant : expiration du délai de réception - Éteint : pas de support (ni support en rouleau ni support en feuille)

Alerte sonore

Se déclenche lorsqu'une erreur se produit, informe d'une entrée invalide, de la maintenance quotidienne et lorsque la tête d'impression n'est pas protégée.

Voyant DEL ONLINE -

Il indique l'état en ligne/hors ligne de l'imprimante.

- Allumé : en ligne
- Clignotant : mode de pause d'impression
- Éteint : hors ligne

Écran LCD

Il montre l'état de l'imprimante et affiche la fenêtre de menu. Il affiche différents messages et états avec des caractères alphanumériques, des caractères Kana et des symboles (2 lignes, 20 caractères). Le menu adapte la structure en niveaux. Il est possible d'accéder à chaque menu avec les touches 🔿 📀 📀 🗴 🔊 ou la touche MENU. Touches



Commutateur d'alimentation

Utilisé pour mettre l'imprimante sous ou hors tension.



Utilisez les touches pour faire

Utilisée comme touche auxiliaire d'entrée (commute l'affichage des niveaux du menu) pour les paramètres.

fonctionner le menu de l'imprimante.

(CANCEL)

(ONLINE)

Utilisée pour annuler le paramètre entré



Utilisée pour confirmer le menu et les paramètres.



Utilisée pour entrer dans le menu de contrôle de l'unité de chauffage.

(TEST PRINTS)

Pression courte : utilisée pour entrer dans le menu REGL. Pression longue : utilisée pour entrer dans le menu S.AVA.

(PH.RECOVERY)

Pression courte : utilisée pour entrer dans le menu TI.REC. Pression longue : utilisée pour entrer dans le menu TI.MAIN.



Utilisées pour sélectionner le groupe de menu et changer de menu (sélection, augmentation/diminution de la valeur numérique).

Installation et enlèvement de support

Procédure d'installation du support en rouleau

Ouvrez le capot avant et glissez les protections des bords du support jusqu'aux deux extrémités du plateau. Puis, fermez le capot avant.



Remarque

- Déplacez les protections des bords du support jusqu'à chaque extrémité afin qu'elles ne se trouvent pas sous le support.
- Après avoir terminé le remplacement du support, installez les protections du support.
- Lorsque vous utilisez un support qui contient de l'adhésif sur le bout du rouleau, cet adhésif peut coller au guide-papier ou au plateau. Dans ce cas, nettoyez toujours l'adhésif avant d'utiliser le support.



Si vous utilisez une unité de ventilation, ne la placez pas à un endroit où elle perturbera le fonctionnement.

2

Mettez le côté gauche du porte-support en place et fixez-le temporairement en serrant la vis.



3

Déplacez le côté droit du porte-support vers l'extrémité droite.



Installez le support en rouleau sur le porte-support par le côté gauche.



Remarque

- Lorsque vous insérez le support en rouleau sur le portesupport, veillez à ce que le support ne se décale pas sur le rouleau ou à ne pas endommager la surface du bout du support en rouleau.
- Assurez-vous que le centre est bien fixé à l'enrouleur en l'insérant complètement.

^{\$}}} Hint

Δ

Direction du paramétrage du support

<Dans le cas de support en rouleau avec face d'impression extérieure>



<Dans le cas de support en rouleau avec face d'impression intérieure>





Placez le support en rouleau sur le côté droit du porte-support.



6

Levez le levier montée / descente du rouleau presseur.



Remarque

Vous pouvez sélectionner trois positions (haut, milieu et bas) sur le levier montée / descente du rouleau presseur. Pour soulever (relâcher) le rouleau presseur, levez le levier montée / descente du rouleau presseur sur la position la plus haute.

Chargez le support entre le rouleau presseur et le rouleau d'entraînement, puis avancez le support jusqu'à ce que le premier bord du support dépasse du capot avant.

Avancez le support jusqu'à ce que le premier bord du support dépasse d'environ 200 mm.

Lorsque le premier bord du support dépasse du capot avant, un bip de confirmation est émis.



Remarque

- Selon l'environnement, le support peut coller au guide-papier et peut avoir des difficultés à avancer. Dans ce cas, avancez le support tout en le décollant du guide-papier en tenant les deux bords avec les mains.
- Si le premier bord du support est corné, il est possible que le support se coince dans l'imprimante ou qu'il ne soit pas installé correctement. Si le support est trop corné, ne l'utilisez pas.
- Veillez à ce que le premier bord du support ne touche pas le capot avant. Si le support en rouleau a tendance à s'enrouler, étirez-le avant de le charger pour qu'il ne s'enroule plus.
- Vérifiez que la protection des bords du support ne se trouve pas sous le support.

Déplacez les porte-supports pour que les deux bords du support soient répartis de manière égale sur le rouleau presseur.





8

Remarquez que la relation entre la graduation de l'étiquette (ligne d'indication) et la largeur du support vous permet d'ajuster facilement la position la prochaine fois que vous installerez le support.





Remarque

que la surface du bout du

- Si vous décalez uniquement le support, le papier sera de travers. Ajustez la position de chargement en déplaçant à la fois le support et les porte-supports.



10

Assurez la position des porte-supports de droite et de gauche en serrant les vis.





Remarque

- Ne forcez pas pour aligner le bord du support avec la ligne d'indication. Placez le support droit par rapport au rouleau.



Abaissez le levier montée / descente du rouleau presseur.

Une fois baissé, suivez les instructions sur l'écran LCD.



Remarque

Pour baisser (appuyer) le rouleau presseur, abaissez le levier montée / descente du rouleau presseur sur la position la plus basse.

12 Ouvrez le capot avant et alignez les protections des bords du support au-dessus des deux extrémités du support. Puis, fermez le capot avant.

Vérifiez que les protections des bords du support ne passent pas sous le support et que les supports épais ne sont pas coincés entre elles.

Après vous être assuré que les protections des bords du support sont correctement installées, appuyez sur la touche (or).

VERIF PROTECT. BORD *OK ?

13 Sélectionnez le support en rouleau ou le support en feuille (page).

Vous pouvez sélectionner [ROUL.] ou [FEUIL.] avec la touche ou la touche O. Ici, sélectionnez [ROUL.] et appuyez sur la touche O. (Pour revenir à la sélection du support, appuyez sur la touche CANCED.)



1 / Sélectionnez le type de support.

Sélectionnez le type de support enregistré avec les touches \bigcirc et \bigcirc , puis appuyez sur la touche \bigcirc .

	SELECTIONNER SUPPORT	
	SUPPORT:PAPIER	h
(

HINT Pour enregistrer un nouveau support

[ENTREE NOUV. SUPPORT] s'affiche à la fin de l'enregistrement du support. Appuyez sur la touche 🛞 pour accéder à [MENU SUPPORT ENR]. La procédure d'enregistrement du support est identique à celle du menu d'enregistrement.

Appuyez sur la touche 🚫 pour quitter le menu d'enregistrement du support et revenir au menu de sélection du type de support. Pour revenir à la valeur d'avant la saisie, appuyez sur la touche (CANCE).



1.5 Entrez la quantité de support restant.

Entrez le support en rouleau restant chargé dans l'imprimante.

SUPPORT RESTANT *XXXm

16 L'opération d'installation du support commence automatiquement.

PREPARATION SUPPORT VEUILLEZ PATIENTER

- Une fois l'opération terminée, l'imprimante revient à l'état en ligne ou hors ligne.
- Si une erreur se produit, un message d'erreur apparaît. Réessayez la procédure en reprenant à l'étape **1**.

Remarque

 Après avoir installé le support, vérifiez que le support n'entre pas dans le trou de la lame de support ou qu'il ne soit pas pincé par le clip de support. Assurez-vous également que le support sur le plateau n'est pas corné ou plié.

4

1

Levez le levier montée / descente du rouleau presseur.



Levier montée / descente du rouleau presseur

2

Rembobinez la collerette pour enrouler le support.



3 Desserrez la vis du porte-support de droite, puis pendant que vous déplacez légèrement le portesupport vers la droite, enlevez le support en rouleau du porte-support.



Remarque

- Lorsque vous enlevez le support en rouleau du portesupport, veillez à ne pas le faire tomber car vous pourriez vous blesser. Tirez le support en rouleau hors du porte-support de gauche et enlevez le support en rouleau.



Remplacement de la cartouche rechargeable



Cette section décrit la procédure de remplacement de la cartouche rechargeable.

Remarque

- Vérifiez que les couleurs et les types, indiqués sur l'étiquette d'identification de la couleur située au dos de la cartouche d'encre, sont identiques à ceux indiqués sur l'étiquette d'identification de la couleur située sur le circuit.
- En général, il reste une petite quantité d'encre dans la cartouche usagée extraite du porte-cartouche. C'est normal.
- Remplacez toujours le circuit en même temps que la cartouche d'encre usagée.
- Une fois qu'une cartouche d'encre a été placée dans le porte-cartouche, ne la retirez pas tant que l'encre n'a pas été entièrement utilisée. Si une cartouche contenant encore de l'encre est retirée puis réinsérée, il se peut que l'épuisement de l'encre ne soit pas correctement détecté.
- Pour mettre temporairement de côté une cartouche d'encre contenant encore de l'encre, rangez-la au moyen du porte-cartouche IP5-320 (vendu séparément) sans la retirer de ce dernier.

Sortez la cartouche d'encre usagée avec son portecartouche de l'imprimante.



Retirez le couvercle du porte-cartouche.

Tout en maintenant les deux ergots de verrouillage du couvercle ouverts en les poussant vers l'extérieur (sens de la flèche (1)), soulevez le couvercle du porte-cartouche vers le haut (sens de la flèche (2)).

Retirez ensuite le couvercle du porte-cartouche dans le sens de la flèche (3).





Retirez le circuit du couvercle du porte-cartouche.





Retirez la plaque de fixation de la section arrière.

Tout en maintenant les deux ergots de verrouillage de la plaque ouverts en les poussant vers l'extérieur, soulevez la plaque de fixation de la section arrière vers le haut.



Retirez la section arrière de la cartouche d'encre usagée de la plaque de fixation de la section arrière.





7

5

Retirez la buse de la cartouche d'encre usagée du porte-cartouche.



En vous référant aux emplacements du portecartouche illustrés sur la figure, faites glisser les quatre ergots de la plaque inférieure de la cartouche d'encre dans le sens de la flèche, puis retirez la cartouche d'encre du porte-cartouche.



Remarque

- Faites attention de ne pas décrocher la plague argentée du porte-cartouche lors de l'extraction de la cartouche d'encre usagée.



Procédure d'installation d'une cartouche d'encre

Assurez-vous que la plaque supérieure de la cartouche d'encre soit dirigée vers le haut, puis insérez la section arrière dans la fente, comme illustré en blanc sur la figure à droite.







Remarque

 Ne tenez pas la cartouche d'encre uniquement par la plaque supérieure, car elle pourrait se décrocher. Pour l'insertion, tenez la cartouche par les deux plaques inférieure et supérieure ou par en-dessous.





2 En vous référant aux emplacements du portecartouche illustrés sur la figure, insérez les quatre ergots de la plaque inférieure de la cartouche d'encre et faites-les glisser sous les guides de la plaque, dans le sens de la flèche.



3 Insérez la buse de la cartouche d'encre dans le portecartouche.



Remarque

- N'installez pas la cartouche d'encre avec la buse inclinée.



4 Insérez le circuit dans le couvercle du portecartouche.

Avec la surface dorée du circuit dirigée vers le haut, insérez-le de façon à ce que la forme du circuit corresponde à la forme du logement dans le couvercle du porte-cartouche.



Remarque

 N'ôtez pas le film protecteur du circuit tant que vous n'installez pas la cartouche rechargeable dans l'imprimante. Ce film empêche d'endommager les contacts.







Installez le couvercle du porte-cartouche.

Insérez les trois ergots du couvercle du porte-cartouche dans les orifices du porte-cartouche.

Enclenchez le couvercle du porte-cartouche sur les ergots pour le verrouiller.



Remarque

 Assurez-vous que le film protecteur du circuit n'est pas coincé entre le porte-cartouche et le couvercle du portecartouche.

7 Insérez les crochets de la plaque de fixation de la section arrière dans les trous correspondants de la section arrière de la cartouche d'encre pour la fixer.



Remarque

8

- N'appliquez pas une force excessive car cela pourrait déformer les trous de la cartouche d'encre.

Enclenchez la plaque de fixation de la section arrière dans les ergots du porte-cartouche.





Retirez le film protecteur du circuit.



Remarque

- Assurez-vous d'ôter le film protecteur du circuit. L'installation d'une cartouche d'encre dans l'imprimante, sans retirer le film protecteur du circuit, pourrait entraîner un dysfonctionnement.
- 10 Insérez la cartouche d'encre rechargeable dans le logement correspondant.



Remarque

- Vérifiez que la couleur, indiquée sur l'étiquette de la section arrière de la cartouche d'encre, est identique à celle indiquée sur l'étiquette de la boîte d'encre.
- Ne poussez pas trop fort sur la plaque de fixation de la section arrière vers l'intérieur.
- La cartouche Ny (jaune fluorescent) doit être insérée dans le logement avec l'étiquette Lc et la cartouche Np (rose fluorescent) dans celui avec l'étiquette Lm.

Remplacement de la bouteille de résidus d'encre

Cette section décrit la procédure de remplacement de la bouteille de résidus d'encre. Vous devez remplacer la bouteille de résidus d'encre dans deux situations :

- Lorsqu'aucune bouteille de résidus d'encre n'est installée
- Lorsque la bouteille de résidus d'encre est pleine

La procédure pour chaque situation est décrite ci-dessous.

Remarque

- Ne remplacez pas la bouteille de résidus d'encre en cours d'impression.
- Lorsque vous remplacez la bouteille, faites attention à ne pas renverser l'encre. Utilisez du papier protecteur pour éviter les salissures.

5

6

Procédure de remplacement de la bouteille de résidus d'encre

Enlevez la bouteille de la buse de résidus d'encre (tube) en inclinant légèrement la bouteille de résidus d'encre pleine.



2

Placez le couvercle sur la bouteille et enlevez-la.



- 3 Essuyez toute tache d'encre autour de la bouteille de résidus d'encre.
- 4 Installez une nouvelle bouteille (vide) de résidus d'encre.



Un message indiquant de sélectionner la réinitialisation (effacement) du compteur de résidus d'encre s'affiche.

#BOUTEILLE VIDE?	
*NON	
\odot	
#BOUTEILLE VIDE?	
*001	

Remarque

 L'imprimante calcule automatiquement la quantité de résidus d'encre avec un compteur et affiche un message vous demandant de remplacer la bouteille de résidus d'encre lorsqu'elle est pleine. Puisqu'il n'y a aucun capteur pour le niveau de résidus d'encre, ce calcul n'est qu'une estimation. Par conséquent, si le compteur de résidus d'encre est réinitialisé (défini sur *OUI) et que la bouteille n'est pas vide, elle peut déborder.

Sélectionnez « BOUTEILLE VIDE? *OUI » et appuyez sur la touche 碗.

Inspection régulière / Maintenance (Maintenance quotidienne)

Afin de conserver une bonne qualité d'impression, réalisez régulièrement les 6 éléments de maintenance suivants.

- (1) Vérifiez la bouteille de résidus d'encre
- (2) Vérifiez le niveau de liquide de nettoyage
- (3) Vérifiez l'absence de taches sur l'essuie-glace
- (4) Nettoyez l'unité de protection
- (5) Procédez au nettoyage des têtes [normal]
- (6) Effectuez une impression avec les buses
- (7) Remédiez à l'impression manquante (buse encrassée)
- (8) Effectuez la maintenance pour l'impression longue (plus de 20 m) : lorsque cela est nécessaire

Remarque

- Procédez aux tâches de maintenance mentionnées ci-dessus en respectant la période indiquée.
- Utilisez uniquement le liquide de nettoyage, la tige de nettoyage, le rouleau de nettoyage et le chiffon indiqués par OKI Data Infotech.
- Lorsque l'élément (4) de la liste ci-dessus est effectué, effectuez ensuite aussi l'élément (5).
- L'impression manquante peut se produire quand l'unité de protection est sale. Si l'impression manquante ne peut pas être corrigée, exécutez les étapes (4) et (5) ci-dessus.

2

(1) Vérifiez la bouteille de résidus d'encre

Vérifiez que la bouteille de résidus d'encre n'est pas pleine. Lorsque la bouteille de résidus d'encre est remplie jusqu'à l'étiquette [FULL (PLEIN)], remplacez-la par une nouvelle (vide).



(2) Vérifiez le niveau de liquide de nettoyage restant

Ouvrez le capot avant et le capot de protection et vérifiez visuellement le niveau de liquide de nettoyage restant. S'il n'y a plus de liquide de nettoyage, remplacez-le. En règle générale, le remplacement du liquide de nettoyage doit être effectué tous les mois.



Remarque

- Le liquide de nettoyage peut être contaminé. C'est normal.

(3) Vérifiez l'absence de taches sur l'essuieglace

Vérifiez visuellement l'absence de taches ou de dommages sur l'essuie-glace.

S'il est endommagé, remplacez l'essuie-glace.

Mettez l'imprimante hors ligne. Appuyez sur la touche (MENU) pour afficher MENU TI.MAIN.

↑ REMBOBINER AVA PAP↓

- ← TI.REC TI.MAIN →
- Appuyez sur la touche () pour accéder à MENU TI.MAIN. Le menu de nettoyage protection s'affiche.

#NETTOYER PROTECTION

3

Δ

Sélectionnez [REMPL. ESSUIE-GLACE] avec la touche \bigcirc et appuyez sur la touche \bigcirc .

#REMPL. ESSUIE-GLACE

Lorsque le menu de confirmation apparaît, appuyez sur la touche ()).

La position de l'essuie-glace change.



FRANÇAI

: chaque jour : chaque jour : chaque jour : chaque semaine : chaque semaine : chaque jour : lorsque cela se produit 6

Ouvrez le capot avant et le capot de protection.



Vérifiez visuellement l'absence de taches ou de dommages sur l'essuie-glace.

S'il est endommagé, remplacez l'essuie-glace.



Remarque

- Si l'essuie-glace est sale, vérifiez visuellement que l'éponge de l'essuie-glace est bien installée. Si elle n'est pas installée correctement, remplacez-la.
- Vérifiez le niveau de la bouteille de liquide de nettoyage. Si le niveau est bas, remplacez le liquide de nettoyage.

Fermez le capot avant et le capot de protection.

#REMPLACER USAGE *NON

Sélectionnez [*NON] et appuyez sur la touche or pour terminer.

Remarque

8

 L'imprimante calcule automatiquement le temps d'utilisation de l'essuie-glace et affiche un message vous demandant de remplacer l'essuie-glace quand c'est nécessaire. Si un nouvel essuie-glace est installé et que [*OUI] est défini, la valeur au compteur est réinitialisée. Réinitialisez le compteur uniquement lorsque c'est nécessaire pour éviter des erreurs dans le calcul du temps de remplacement.

(4) Nettoyez l'unité de protection

Installez le rouleau de nettoyage sur une tige de nettoyage.



Mettez l'imprimante hors ligne et appuyez sur la touche (MENU) pour afficher MENU TI.MAIN.

↑ REMBOBINER	AVA PAP↓
← TI.REC	TI.MAIN →

Appuyez sur la touche 📎 pour accéder à MENU

2

3

Δ

TI.MAIN. Le menu de nettoyage protection s'affiche.

#NETTOYER PROTECTION	
>	

Appuyez sur la touche (). Lorsque le menu de confirmation apparaît, appuyez à nouveau sur la touche ().

Le chariot se déplace.





5

Lorsque le chariot se déplace, un bip d'avertissement est émis.







6

Plongez le rouleau de nettoyage dans le liquide de



Remarque

 Ne trempez pas le rouleau de nettoyage qui a nettoyé précédemment les protections dans la bouteille du liquide de nettoyage des protections. Le liquide serait contaminé.

Nettoyez la surface supérieure de la protection en faisant rouler le rouleau de nettoyage.

 D'abord, faites rouler une fois le rouleau de nettoyage sur chaque protection, par un mouvement de va-et-vient.



2. Ensuite, faites rouler le rouleau de nettoyage 30 fois sur chaque protection.



€ HIN

8

Les capuchons peuvent également être nettoyés à l'aide de tampons de nettoyage (épais) vendus séparément.

Remarque

- Le rouleau de nettoyage n'est conçu que pour un usage unique. Utilisez un nouveau rouleau de nettoyage pour chaque nettoyage.
- Si les protections sont toujours sales après le nettoyage, prenez un nouveau rouleau de nettoyage et recommencez le nettoyage.
- Avec la spécification des 4 couleurs, les deux protections de l'extrémité gauche n'ont pas besoin d'être nettoyées.

Fermez le capot avant et le capot de protection.

Le chariot revient automatiquement à sa place initiale.

Remarque

- Ne laissez pas la tête d'impression à distance de l'unité de protection inutilement trop longtemps. La tête d'impression sèche, ce qui peut provoquer un dysfonctionnement.
- Si des défauts d'impression continuent de se produire après le nettoyage, retirez les particules et taches d'encre qui se trouvent sur la protection à l'aide d'un chiffon propre imbibé de liquide de nettoyage des protections tout en effectuant une vérification visuelle.
- Veillez à ce que le liquide de nettoyage des protections n'entre pas en contact avec une autre partie que la protection.

(5) Procédez au nettoyage de la tête [NORMAL]

Sélectionnez MENU TI.REC dans le panneau de commande puis [NORMAL] pour procéder au nettoyage.

(6) Effectuez une impression avec les buses

L'impression avec les buses est exécutée pour confirmer que les buses de la tête d'impression ne sont pas bloquées. Avant de commencer une impression de base ou après avoir nettoyé les protections, lancez l'impression avec les buses pour vérifier la performance de la tête d'impression.

Mettez l'imprimante hors ligne. (Appuyez sur la touche (ONLINE).)

↑ ENCRE	SUPPORT ENR ↓
← SUPPORT	S.AVA →

Appuyez deux fois sur la touche MENU pour afficher MENU REGL.

1

2

3

4

6



Appuyez sur la touche () pour afficher l'impression avec les buses.



Appuyez sur la touche 📎.



5 Appuyez sur la touche 🔍.



Appuyez sur la touche 💌.

#IMPR BUSE *EXECUTION

Z Lorsque vous appuyez sur la touche (), après avoir effectué l'échauffement, le motif d'ajustement indiqué sur la page suivante est imprimé.

Échantillon d'impression [IMPR BUSE]
 Lorsque vous utilisez l'encre néon, Ny et Np s'affichent à la place de Lc et Lm, respectivement.



222 202 Si les espaces entre les lignes S'il y a des espaces irréguliers sont réguliers, aucune ligne entre les lignes, certaines lignes 145 45 141 22 L n'est courbée. 221 peuvent être courbées. 201 29 85 191 La ligne imprimée par la buse 159 (indiquée par la flèche) est recourbée vers la buse 161. 141 => La buse 159 imprime des lignes courbées.

Si des défauts d'impression apparaissent dans l'impression des buses, procédez à nouveau à l'étape (5) Nettoyage des têtes [NORMAL]. Si des défauts d'impression continuent de se produire après plusieurs nettoyages des têtes, effectuez les réglages pour PLAN BUSE

Remarque

Ne laissez pas la tête d'impression à distance de l'unité de protection inutilement trop longtemps.
 Finissez la tâche rapidement et protégez les têtes d'impression.



Plan buse (mise en correspondance des buses) est une fonction utilisée pour éviter une dégradation de la qualité d'impression lorsqu'une buse particulière est bloquée. En général, lorsqu'une seule buse est bloquée, la qualité d'impression n'est pas affectée. Toutefois, lorsque 2, 3 ou plus de buses sont bloquées, la qualité d'impression est affectée et les résultats attendus peuvent ne pas être obtenus. La fonction de mise en correspondance des buses compense les défauts d'impression dus à une buse bloquée, en utilisant une autre buse. Contactez votre représentant du service client si vous ne parvenez pas à compenser tous les défauts d'impression avec cette fonction.

(7) Remédiez à l'impression manquante (buse encrassée)

Si des impressions manquantes apparaissent toujours après avoir effectué la maintenance quotidienne et après avoir réglé le plan buse, faites ce qui suit.



L'impression manquante peut se produire quand l'unité de protection est sale. Si l'impression manquante ne peut pas être corrigée, nettoyez l'unité de protection et procédez à un nettoyage NORMAL.



(8) Effectuez la maintenance pour l'impression longue (plus de 20 m)

Après une impression longue, la saleté qui ne peut pas être retirée par un nettoyage peut adhérer aux têtes d'impression (surface des buses). Pour remédier à cela, exécutez NETTOYER TETES IMPR.

Avec la fonction NETTOYER TETES IMPR, les protections sont remplies d'encre afin que les têtes d'impression (surface des buses) y trempent et afin de décrasser la buse.

Après cette opération, laissez l'imprimante au repos pendant 1 à 2 heures. Ensuite, effectuez un nettoyage NORMAL.

Indice

Aspetto / Nome e funzione di ogni componente	
Parte anteriore della stampante (lato di uscita carta) 62	
Parte posteriore della stampante (lato di alimentazione carta)	
Testina di stampa 64	
Unità capsule 64	
Riscaldatore	
Pannello operatore	
Installazione e rimozione dei supporti	
Procedura di installazione dei supporti in rotolo	
Procedura di rimozione dei supporti in rotolo	
Sostituzione della cartuccia ricaricabile	
Procedura di rimozione della cartuccia di inchiostro usata 71	
Procedura di installazione della cartuccia di inchiostro 72	
Sostituzione del contenuto del toner residuo	
Procedura di sostituzione del contenuto del toner residuo 74	
lspezione / manutenzione periodica (manutenzione	

quotidiana) 75

IP-5620/5520

Guida di riferimento rapido

ITALIANO

Aspetto / Nome e funzione di ogni componente

La stampante viene visualizzata con il nome e la funzione di ogni componente.

Parte anteriore della stampante (lato di uscita carta)



Parte posteriore della stampante (lato di alimentazione carta)



Testina di stampa

Meccanismo di sollevamento / abbassamento testina

Abbassando la leva, la posizione della testina di stampa si alza di 0,5mm.



Unità capsule

Lama pulizia Rimuove corpi estranei dalla superficie degli ugelli della testina di stampa.

Unità capsule Evita che gli ugelli della testina di stampa si asciughino.



Riscaldatore

La stampante è dotata di tre riscaldatori per la fusione dell'inchiostro e la stabilizzazione della qualità dell'immagine.



* I tre riscaldatori sono controllati in modo indipendente.

Pannello operatore

LED

I tasti, i LED e l'LCD si trovano sul pannello operatore della stampante come illustrato sotto. Il segnale acustico consente di avvisare l'operatore quando si verifica un errore o si preme un tasto non valido.

H

Interruttore di alimentazione

Consente di accendere e spegnere

la stampante.

Acceso, lampeggiante e spento indicano lo stato della stampante. ED dati (verde) Indica lo stato di ricezione dei dati - Lampeggiante: La stampante sta ricevendo dati da un computer. Spento: Nessuna ricezione di dati \triangle **]6**[da un computer LED di errore (arancio) Indica la presenza / assenza di un errore. - Acceso: Si è verificato un errore. - Lampeggiante: Attenzione - Spento: Normale (nessun errore) LED inchiostro (verde) Indica la presenza / assenza di inchiostro. - Acceso: Sono presenti tutti i tipi di inchiostro. - Lampeggiante: L'inchiostro residuo è scarso. PH RECOVERY La data di scadenza dell'inchiostro in uso è vicina. - Spento: Inchiostro esaurito LED supporti (verde) Indica la presenza / assenza di un supporto. - Acceso: Sono presenti supporti (sono stati caricati supporti in rotolo o in fogli.) - Lampeggiante: Scadenza del tempo di avvolgimento - Spento: Nessun supporto (né supporti in rotolo né in fogli) OWER Segnalatore acustico

Emette un suono quando si verifica un errore, presenta un segnaleguando viene inserito un comando non valido, durante la manutenzione guotidianae guando la testina di stampa è senza capsula.

ONLINE LED

Indica lo stato in linea / non in linea della stampante.

- Acceso: In linea
- Lampeggiante: Modalità in pausa di stampa
- Spento: Non in linea

LCD

Mostra lo stato della stampante e visualizza la finestra del menu. Visualizza vari messaggi e lo stato in caratteri alfanumerici, caratteri KANA e simboli (2 righe x 20 caratteri). Il menu ha una struttura a livelli.È possibile accedere ad ogni menu con i tasti 🔿 文 🔇 o con il tasto menu.

Tasto

Usare i tasti per le voci del menu della stampante.

(ONLINE)

Consente di impostare la stampante in linea o non in linea.



Consente di utilizzare ulteriori parametri (selezionando dal display a livelli del menu).

(CANCEL)

Consente di annullare i parametri specificati.





Consente di accedere al menu di controllo riscaldatori.

(TEST PRINTS)

Pressione breve: Consente di accedere al menu REGOLAZ. Pressione lunga: Consente di accedere al menu AVANZ.S.

(PH.RECOVERY)

Pressione breve: Consente di accedere al menu RIPR.T. Pressione lunga: Consente di accedere al menu MANUT.T.



Consentono di selezionare un aruppo di menu e cambiare menu (selezione, incremento / diminuzione valore del numerale).



Installazione e rimozione dei supporti

Procedura di installazione dei supporti in rotolo

Aprire il coperchio anteriore e far scorrere le protezioni del bordo supporto su ciascuna estremità della piastra. Quindi chiudere il coperchio anteriore.



Nota

- Spostare le protezioni del bordo supporto su entrambe le estremità in modo che non vadano sotto il supporto.
- Al termine della sostituzione del supporto, installare le protezioni del supporto.
- Quando si usa il supporto con l'adesivo applicato al nucleo sull'estremità del rotolo, l'adesivo potrebbe attaccarsi alla guida della carta o piastra. In tal caso, pulire sempre l'adesivo prima di usare il supporto.



Se si usa un compressore, spostarlo in un punto in cui non disturbi l'operazione.

Posizionare il lato sinistro del supporto di stampa e fissarlo temporaneamente ruotando la vite.



Spostare il lato destro del supporto di stampa sull'estremità destra.



Installare il supporto su rotolo sul supporto di stampa fissato sul lato sinistro.



Nota

Δ

- Quando si inserisce il supporto su rotolo nel supporto di stampa, fare attenzione a non far ruotare il supporto sul rotolo e a non danneggiare la superficie dell'estremità del supporto su rotolo.
- Assicurarsi che il nucleo sia fissato saldamente sul supporto del rotolo inserendolo completamente.

Direzione di installazione supporto

<In caso di supporto su rotolo con il lato di stampa esterno>









Installare il supporto su rotolo sul lato destro del supporto di stampa.



Sollevare la leva di sollevamento / abbassamento del rotolo di pressione.



Nota

Vi sono tre posizioni selezionabili (alto, medio e basso) nella leva di sollevamento / abbassamento del rotolo di pressione. Per sollevare (rilasciare) qui il rotolo di pressione, sollevare la leva di sollevamento / abbassamento del rotolo di pressione nella posizione massima.

Inserire il supporto tra il rotolo di pressione e il rotolo zigrinato, quindi avanzare il supporto finché il bordo di attacco del supporto non fuoriesce dal coperchio anteriore.

Avanzare il supporto finché il bordo di attacco del supporto non fuoriesce di 200 mm.

Ouando il bordo di attacco del supporto fuoriesce dal coperchio anteriore, viene emesso un segnale acustico di conferma.



Nota

- In base all'ambiente, il supporto potrebbe attaccarsi alla guida della carta e potrebbe avanzare con difficoltà. In tal caso, avanzare il supporto sollevandolo dalla guida della carta, tenendo entrambi i bordi con le mani.
- Se il bordo di attacco di un supporto è arricciato verso l'alto o il basso, il supporto potrebbe impigliarsi nella stampante o potrebbe non essere installato correttamente. Se il supporto è arricciato eccessivamente, non usarlo.
- Fare attenzione che il bordo di attacco del supporto non venga a contatto con il coperchio anteriore. Se il supporto su rotolo tende ad arrotolarsi, estenderlo prima di caricarlo.
- Controllare che la protezione del bordo supporto non vada sotto il supporto.

Spostare i supporti di stampa in modo che entrambi i bordi del supporti siano distribuiti in modo uguale sul rotolo di pressione.





8

Osservare il rapporto tra i gradi riportati sull'etichetta (linea di indicazione) e la larghezza del supporto consente di regolare facilmente la posizione la prossima volta che si installa il supporto.





Posizionare il supporto in modo che la superficie della sua estremità rientri in questo spazio.

Nota

ITALIANC

- Se si ruota solo il supporto, si verifica asimmetria. Regolare la posizione di carico spostando contemporaneamente il supporto e i supporti di stampa.



Fissare le pozioni dei supporti di stampa destro e sinistro ruotando le viti.



10

Tenere la parte centrale del supporto con le mani e ruotare di nuovo la flangia per eliminare il gioco.

Nota

- Non allineare con forza il bordo del supporto alla linea di indicazione. Installare il supporto il linea con il rotolo.



Abbassare la leva di sollevamento / abbassamento del rotolo di pressione.

Successivamente, seguire le istruzioni sullo schermo LCD.



Nota

Per abbassare (premere) il rotolo di pressione, abbassare la leva di sollevamento / abbassamento del rotolo di pressione nella posizione minima.

12 Aprire il coperchio anteriore e allineare le protezioni del bordo supporto su ciascuna estremità del supporto. Quindi chiudere il coperchio anteriore.

Controllare che le protezioni del bordo supporto non vadano sotto il supporto e che il supporto spesso non si impigli tra esse.

Dopo aver verificato visivamente che le protezioni del bordo supporto sono installate correttamente, premere il tasto ()

CONTROLLO PROTEZ LAT *OK?

3 Selezionare il supporto su rotolo o il supporto di taglio (foglio).

È possibile selezionare (ROT) o [FOGLIO] con il tasto o il tasto . Selezionare qui (ROT) e premere il tasto . (Per tornare alla selezione del supporto, premere il tasto . (ANCE).)



1 A Selezionare il tipo di supporto.

Selezionare il tipo di supporto registrato con i tasti \bigotimes e \bigotimes e premere il tasto \bigcirc .





Al termine della registrazione del supporto, viene visualizzato [NUOVA VOCE SUPPORTO]. Premere il tasto (cor) per accedere a [MENU REG. SUPP]. La procedura di registrazione del supporto è uguale alla registrazione dal menu di registrazione.

Premere il tasto Oper tornare dal menu di registrazione del supporto al menu di selezione del tipo di supporto. Per tornare al valore precedente all'input, premere il tasto CANCED.



15

Inserire la lunghezza restante del supporto.

Inserire la lunghezza restante del supporto su rotolo caricato sulla stampante.

SUPPORTO RESTANTE *XXXm

16 Si avvia automaticamente il funzionamento impostato del supporto.

PREPARAZIONE SUPP. ATTENDERE

- Se la sostituzione viene completata correttamente, la stampante torna allo stato in linea o non in linea.
- In caso di errore, viene visualizzato un messaggio di errore. Tornare al punto **1** e avviare di nuovo la procedura.

Nota

 Una volta installato il supporto, controllare che il supporto non entri nello spazio della lama della taglierina del supporto o non venga schiacciato dal clip del supporto. Assicurarsi inoltre che il supporto sulla piastra non sia arricciata e non presenti pieghe.

Procedura di rimozione dei supporti in rotolo

4

1 '

Sollevare la leva di sollevamento / abbassamento del rotolo di pressione.



Leva di sollevamento / abbassamento del rotolo di pressione

2

Riavvolgere la flangia per riavvolgere il supporto.



3 Allentare la vite del supporto di stampa verso destra e, mentre si sposta questo supporto leggermente a destra, rimuovere il supporto su rotolo dal supporto di stampa.



Nota

 Quando si rimuove il supporto su rotolo dal supporto di stampa, fare attenzione che non cada per evitare lesioni personali. Estrarre il supporto su rotolo dal supporto di stampa sinistro e rimuovere il supporto su rotolo.



Sostituzione della cartuccia ricaricabile



Questa sezione descrive la procedura di sostituzione della cartuccia ricaricabile.

Nota

- Verificare che i colori e i tipi indicati sull'etichetta di identificazione dei colori della sezione finale siano uguali a quelli della relativa etichetta della scheda.
- Di solito una piccola quantità di inchiostro rimane nella cartuccia di inchiostro usata rimossa dal supporto della cartuccia. È normale.
- Sostituire sempre la scheda insieme alla cartuccia di inchiostro usata.
- Dopo aver inserito una cartuccia d'inchiostro su un supporto per cartucce, non rimuoverla prima che l'inchiostro sia stato completamente consumato. Se si rimuove una cartuccia che contiene ancora dell'inchiostro per poi reinserirla, la fine dell'inchiostro potrebbe non essere rilevata correttamente.
- Per mettere temporaneamente da parte una cartuccia che contiene ancora dell'inchiostro, riporla utilizzando il supporto per cartucce IP5-320 (acquistabile separatamente) senza rimuoverla dal supporto.

Estrarre dalla stampante la cartuccia di inchiostro usata insieme al supporto cartuccia.



2

Rimuovere il coperchio del supporto cartuccia.

Tenendo aperte le due griffe di fissaggio del coperchio spostandole verso l'esterno (in direzione delle frecce (1)), tirare il coperchio del supporto cartuccia verso l'alto (in direzione della freccia (2)).

Rimuovere il coperchio del supporto cartuccia in direzione della freccia (3).



3

Rimuovere la scheda dal coperchio del supporto cartuccia.





Rimuovere la piastra di fissaggio della sezione finale.

Tenendo aperte le due griffe di fissaggio della piastra spostandole verso l'esterno, tirare la piastra di fissaggio della sezione finale verso l'alto.



Rimuovere la sezione finale della cartuccia di inchiostro usata dalla piastra di fissaggio della sezione finale.





5

Rimuovere l'apertura della cartuccia di inchiostro usata dal supporto cartuccia.



Facendo riferimento alle posizioni sul supporto cartuccia illustrato nella figura, far scorrere le quattro sporgenze della piastra inferiore della cartuccia di inchiostro in direzione della freccia e rimuovere la cartuccia di inchiostro dal supporto cartuccia.



Nota

 Prestare attenzione a non estrarre la piastra argentata dal supporto cartuccia durante la rimozione della cartuccia di inchiostro usata.


Procedura di installazione della cartuccia di inchiostro

Assicurarsi che la piastra superiore della cartuccia di inchiostro sia rivolta verso l'alto e inserire la sezione finale nel foro indicato in bianco nella figura a destra.







Nota

 Non tenere la cartuccia di inchiostro solo dalla piastra superiore, in quanto potrebbe fuoriuscire. Tenere la cartuccia dalle piastre superiore e inferiore o dalla parte inferiore per inserirla.





2 Facendo riferimento alle posizioni sul supporto cartuccia illustrato nella figura, inserire le quattro sporgenze della piastra inferiore della cartuccia di inchiostro e farle scorrere sotto la guida della piastra in direzione della freccia.



3 Inserire l'apertura della cartuccia di inchiostro nel supporto cartuccia.



Nota

- Non inserire la cartuccia di inchiostro con l'apertura inclinata.



4

Inserire la scheda nel coperchio del supporto cartuccia.

Con la superficie dorata della scheda rivolta verso l'alto, inserirla in modo che la forma della scheda combaci con quella del coperchio del supporto cartuccia.



Nota

 Non estrarre il foglio di protezione della scheda finché non si inserisce la cartuccia ricaricabile nella stampante. Questo foglio impedisce problemi causati dal contatto. 5

Tirare delicatamente la sezione finale della cartuccia di inchiostro.



6

Installare il coperchio del supporto cartuccia.

Inserire le tre sporgenze del coperchio del supporto cartuccia nei relativi fori del supporto cartuccia.

Agganciare il coperchio del supporto cartuccia alle griffe per fissarlo.



Nota

 Assicurarsi che il foglio di protezione della scheda non si incastri tra il supporto della cartuccia e il coperchio del supporto cartuccia.

Inserire i gancetti della piastra di fissaggio della sezione finale nei fori della sezione finale della cartuccia di inchiostro per fissarla.



Nota

8

- Non esercitare eccessiva forza per evitare di deformare i fori della cartuccia di inchiostro.

Agganciare la piastra di fissaggio della sezione finale alle griffe del supporto cartuccia.





Rimuovere il foglio di protezione della scheda.



Nota

- Assicurarsi di rimuovere il foglio di protezione della scheda.
 L'inserimento della cartuccia di inchiostro nella stampante senza rimuovere il foglio di protezione della scheda potrebbe causare malfunzionamento.
- 10 Inserire la cartuccia di inchiostro ricaricabile nello slot.



Nota

- Verificare che i colori indicati sull'etichetta della sezione finale della cartuccia di inchiostro siano uguali a quelli dell'etichetta del serbatoio dell'inchiostro.
- Non spingere con forza la piastra di fissaggio della sezione finale verso l'interno.
- La cartuccia Ny (giallo fluorescente) deve essere inserita nell'alloggiamento contrassegnato dalla sigla Lc, mentre la cartuccia Np (rosa fluorescente) deve essere inserita in quello contrassegnato dalla sigla Lm.

Sostituzione del contenuto del toner residuo

Questa sezione descrive la procedura di sostituzione del contenuto del toner residuo. Vi sono due situazioni che richiedono la procedura di sostituzione del contenuto del toner residuo:

- Quando non è installato alcun contenuto del toner residuo
- Quando il contenuto del toner è pieno

La procedura per ciascun caso è descritta di seguito.

Nota

- Non sostituire il contenuto del toner residuo durante il funzionamento della stampante.
- Quando si sostituisce il contenitore, prestare attenzione a non versare inchiostro. Usare carta protettiva per evitare di sporcare.

Procedura di sostituzione del contenuto del toner residuo

Rimuovere il contenitore dall'apertura (tubo) del toner residuo inclinando leggermente il contenuto del toner residuo pieno.



2 Inserire il tappo sul contenitore e rimuovere il contenitore.



- 3 Eliminare ogni macchia di inchiostro dal contenuto del toner residuo.
- Installare un nuovo contenuto del toner residuo (vuoto).



5

6

Il seguente messaggio viene visualizzato per resettare (cancellare) il contatore del toner residuo.



Nota

 La stampante calcola automaticamente il toner residuo con un contatore e visualizza il messaggio che richiede la sostituzione del contenuto del toner residuo quando è pieno. Poiché non vi è alcun sensore per il livello di toner residuo, il calcolo è solo una stima. Pertanto, se si resetta il contatore del toner residuo (impostato su *SI) e il contenitore non è vuoto, potrebbe verificarsi una fuoriuscita di toner residuo.

Selezionare "BOTTIGLIA VUOTA? * SÌ" e premere il tasto 🔍.

Ispezione / manutenzione periodica (manutenzione quotidiana)

Per mantenere la stabilità della qualità di stampa, eseguire periodicamente i 6 seguenti elementi di manutenzione.

- (1) Controllare il contenuto del toner residuo
- (2) Controllare il liquido di pulizia
- (3) Controllare eventuali macchie sulla lama di pulizia
- (4) Pulire l'unità di capsule
- (5) Eseguire la pulizia della testina [normale]
- (6) Eseguire una stampa ugelli
- (7) Risoluzione stampa assente (ugello ostruito)
- (8) Manutenzione per stampa lunga (più di 20 m)
 - Nota
 - Eseguire le operazioni di manutenzione menzionate in precedenza entro il periodo indicato.
 - Usare solo liquido, bastone, rullo e spugna per la pulizia specificati da OKI Data Infotech.
 - Dopo aver svolto l'operazione (4) dell'elenco riportato sopra, svolgere anche l'operazione (5).
 - Possono verificarsi problemi di stampa assente se l'unità capsule è sporca. Se non è possibile ripristinare la stampa assente, eseguire le operazioni (4) e (5) indicate sopra.

(1) Controllare il contenuto del toner residuo

Controllare che il contenuto del toner residuo non sia pieno. Se il toner residuo viene riempito fino all'etichetta [FULL] ([PIENO]), sostituire il contenuto del toner residuo con uno nuovo (vuoto).



(2) Controllare il liquido di pulizia residuo

Aprire il coperchio anteriore e la calotta del tappo, quindi controllare visivamente il liquido di pulizia residuo. Se il liquido di pulizia è vuoto, sostituirlo.

Di norma, il liquido di pulizia deve essere sostituito circa una volta al mese.



Nota

- Il liquido di pulizia potrebbe sporcarsi. È normale.

(3) Controllare eventuali macchie sulla lama di pulizia

: ogni giorno

: ogni giorno

: ogni giorno

: ogni giorno

: ogni settimana

: ogni settimana

: quando si verifica

: quando necessario

Controllare visivamente la presenza di macchie e danni sulla lama di pulizia.

In caso di danni, sostituire la lama di pulizia.

Impostare la stampante su non in linea. Premere il

tasto (MENU) per visualizzare MENU MANUT.T.



Premere il tasto () per accedere a MENU MANUT.T. Viene visualizzato il menu pulizia capsula.



Selezionare [SOST. LAMA PULIZIA] con il tasto \bigcirc e premere il tasto \bigcirc k.

#SOST. LAMA PULIZIA

4

2

3

Quando appare il menu di conferma, premere il tasto $(\overline{o\kappa})$.

La posizione della lama di pulizia varia.



6

Aprire il coperchio anteriore e la calotta del tappo.



Controllare visivamente la presenza di macchie e danni sulla lama di pulizia.

In caso di danni, sostituire la lama di pulizia.



Nota

- Se la lama di pulizia è sporca, controllare visivamente che la spugna sia installata correttamente. In caso contrario, installarla correttamente.
- Controllare il livello del contenitore del liquido di pulizia. Se è basso, sostituire il liquido di pulizia.

Chiudere la calotta del tappo e il coperchio anteriore.

#SOST. COMPLETATA *NO

Selezionare [*NO] e premere il tasto () per terminare.

Nota

8

 La stampante calcola automaticamente il tempo di utilizzo della lama di pulizia e visualizza il messaggio che richiede di sostituire la lama qualora necessario. Se viene installata una nuova lama e viene impostato [*S]], il valore calcolato viene resettato. Resettare il valore solo qualora necessario, per evitare errori di calcolo relativi al tempo di sostituzione.

(4) Pulire l'unità di capsule

2

3

Δ

Installare un rullo di pulizia su un bastone di pulizia.



Impostare la stampante su non in linea e premere il tasto (MENU) per visualizzare MENU MANUT.T.

↑ RIAVV.	ALIM.CARTA↓
← RIPR.T.	MANUT.T. →

Premere il tasto () per accedere a MENU MANUT.T. Viene visualizzato il menu pulizia capsula.

#PULIZIA CAPSULA	٦
>	

Premere il tasto (). Quando appare il menu di conferma, premere di nuovo il tasto ().

Il carrello si muove.





5

Quando il carrello si muove, viene emesso il segnale acustico di avviso.







ITALIANC





Nota

6

 Non immergere il rullo di pulizia una volta utilizzato per la pulizia nel contenitore del liquido di pulizia del tappo. Il liquido di pulizia del tappo si sporca.

Pulire la superficie del tappo ruotando il rullo di pulizia.

1. Ruotare innanzitutto il rotolo di pulizia su ogni calotta, andando avanti e indietro una volta.



2. Ruotare poi il rotolo di pulizia su ciascuna





È inoltre possibile pulire i tappi con le spugne di pulizia (spesse) vendute separatamente.

Nota

- Il rullo di pulizia è previsto per uso singolo. Utilizzare un nuovo rotolo di pulizia per ogni uso.
- Se anche dopo la pulizia le capsule rimangono sporche, prendere un nuovo rotolo di pulizia ed eseguire di nuovo la pulizia.
- Con le specifiche a 4 colori, non è necessario pulire i 2 tappi sul lato sinistro.

8

Chiudere la calotta del tappo e il coperchio anteriore.

Il carrello torna automaticamente alla posizione originale.

Nota

- Non esporre le testine di stampa per un tempo inutilmente lungo quando le si estrae dall'unità di capsule. Le testine di stampa potrebbero asciugarsi e causare malfunzionamento.
- Dopo la pulizia, se persistono dei difetti di stampa, rimuovere i corpi estranei e le macchie di inchiostro dal tappo con la spugna di pulizia impregnata di di liquido di pulizia del tappo durante il controllo visivo.
- Fare attenzione a non versare liquido di pulizia su componenti della stampante diversi dal tappo.

(5) Eseguire la pulizia della testina di stampa [NORM.]

Selezionare MENU RIPR.T. dal pannello di comando e [NORM.] per eseguire la pulizia.

(6) Eseguire una stampa ugelli

La stampa ugelli viene eseguita per confermare che gli ugelli della testina di stampa non sono bloccati. Prima della stampa quotidiana o dopo la pulizia dei tappi, eseguire la stampa ugelli per verificare le prestazioni della testina di stampa.

Impostare la stampante su non in linea. (Premere il tasto @nline).)

∫↑INCH.

_

INCH.	REG. SUPP.↓
SUPP.	AVANZ.S. →

- 2 Premere due volte il tasto (MENU) per visualizzare MENU REGOLAZ.
 - ↑ STAMPANTEIMPOST. ↓← REGOLAZ.U.RISC. →

3

6

7

1



Premere il tasto () per visualizzare la stampa ugelli.

$\mathbf{4} \quad \overset{\text{Premere il tasto}}{>}.$

#STAMPA UG. #ESEGUI>

5 Premere il tasto 🔍.

#STAMPA UG. *OK?

Premere il tasto 碗.

#STAMPA UG. *IN CORSO

Quando si preme il tasto 💌, dopo aver eseguito il riscaldamento, viene stampato il pattern di regolazione mostrato nella pagina successiva. - Esempio di stampa [Stampa ug.] Quando si usa inchiostro fluorescente, vengono visualizzati rispettivamente Ny e Np al posto di Lc e Lm.





In caso di difetti di stampa nella stampa ugelli, eseguire di nuovo (5) Pulizia della testina di stampa [NORM.]. Se i difetti di stampa persistono dopo varie pulizie della testina di stampa, eseguire le impostazioni di MAPPA UG.

Nota

Non esporre le testine di stampa per un tempo inutilmente lungo quando le si estrae dall'unità di capsule.
 Terminare l'operazione rapidamente e tappare le testine di stampa.



Mappa ug (mappatura intelligente degli ugelli) è una funzione usata per evitare il degrado della qualità di stampa quando viene bloccato un ugello identificato. In genere, quando è bloccato un solo ugello, la qualità della stampa non è interessata. Tuttavia, quando sono bloccati 2, 3 o più ugelli, la qualità di stampa viene interessata e potrebbero non ottenersi i risultati previsti. La funzione di mappatura intelligente degli ugelli compensa i difetti di stampa dovuti ad un ugello bloccato utilizzando un altro ugello. Rivolgersi ad un centro di assistenza se non si è in grado di compensare tutti i difetti di stampa con questa funzione.

(7) Risoluzione stampa assente (ugello ostruito)

Se dopo aver eseguito la manutenzione quotidiana e aver configurato la mappa ugelli appare ancora stampa assente, eseguire le sequenti azioni.



Possono verificarsi problemi di stampa assente se l'unità capsule è sporca. Se non è possibile risolvere i problemi di stampa assente, pulire l'unità capsule ed eseguire una pulizia NORMAL.

Pulizia intensa

Eseguire la pulizia intensa se dopo la pulizia normale continuano a vedersi punti mancanti.

Eseguire la STAMPA UGELLI

Riempire la capsula con inchiostro

Per pulire gli ugelli ostruiti, riempire la capsula con inchiostro e bagnare la superficie dell'ugello della testina di stampa con inchiostro. Dopo aver eseguito quest'operazione, lasciar riposare la stampante per una o due ore. Quindi eseguire una pulizia NORMAL.



Riempire la capsula con liquido di pulizia

Per pulire gli ugelli ostruiti, riempire la capsula con liquido di pulizia. Al termine di questa operazione, lasciar riposare la stampante per un periodo compreso tra 12 e 18 ore. Quindi eseguire una pulizia NORMAL.

(8) Manutenzione per stampa lunga (più di 20 m)

Dopo l'esecuzione di stampe lunghe, la sporcizia che non è possibile rimuovere con la procedura di pulizia potrebbe aderire alle testine di stampa (superficie dell'ugello). Per rimediare a questa situazione, eseguire il LAVAGGIO TESTINE.

Eseguendo il LAVAGGIO TESTINE, le capsule vengono riempite di inchiostro in modo da immergere le testine (superficie degli ugelli) nell'inchiostro e pulire l'ugello ostruito.

Al termine dell'operazione, lasciar riposare la stampante per una o due ore. Quindi eseguire una pulizia NORMAL.

Inhaltsverzeichnis

Aussehen / Name und Funktion jeder Komponente	82
Vorderseite des Druckers (Papierauswurfseite)	82
Rückseite des Druckers (Papiereinzugseite)	83
Druckkopf	84
Abdeckung	84
Heizer	84
Bedienfeld	85
Einsetzen und Entfernen eines Mediums	86
Verfahren zum Einsetzen eines Rollenmediums	86
Verfahren zur Entfernung eines Rollenmediums	89
Austausch von wiederaufladbaren Tintenpatronen	90
Austauschverfahren für gebrauchte Tintenpatronen	91
Verfahren zum Einsetzen der Tintenpatrone	92
Resttintenbehälter-Austausch	94
Resttintenbehälter-Austauschverfahren	94
Regelmäßige Inspektion / Wartung (Tägliche Wartung)	95

IP-5620/5520

Schnellreferenz

DEUTSCH

Aussehen / Name und Funktion jeder Komponente

Der Drucker ist abgebildet mit Namen und Funktion jeder Komponente.

Vorderseite des Druckers (Papierauswurfseite)



Rückseite des Druckers (Papiereinzugseite)

Andrucksteuerungshebel

Dieser Hebel dient zum Fixieren oder Freigeben des Mediums. Er ist mit dem Andrucksteuerungshebel auf der Vorderseite des Druckers verbunden.



Druckkopf

Kopf-Auf-/Ab-Mechanismus

Durch Absenken des Hebels wird die Druckkopfposition um 0,5 mm angehoben.



Abdeckung



Heizer

Dieser Drucker ist mit drei Heizern zur Tintenfixierung und Bildqualitätsstabilisierung ausgestattet.

ω



* Diese drei Heizer werden unabhängig voneinander gesteuert.

Bedienfeld

LED

Die Tasten, LEDs und die LCD-Anzeige sind wie nachfolgend beschrieben auf dem Bedienfeld des Druckers angeordnet. Der Summer ertönt, um den Benutzer auf das Auftreten eines Fehlers oder das Drücken einer ungültigen Taste hinzuweisen.

AN, blinkend und AUS zeigen den Status des Drucker an. Daten-LED (Grün) zugegriffen werden. Zeigt den Daten-Empfangsstatus an - Blinkend: Der Drucker empfängt Daten von einem Computer. - AUS: Kein Datenempfang von \wedge einem Computer Fehler-LED (Orange) Es zeigt die Anwesenheit/Abwesenheit eines Fehlers an. - AN: Ein Fehler ist aufgetreten. - Blinkend: Warnung - AUS: Normal (kein Fehler) 🏹 Tinten-LED (Grün) Es zeigt die Anwesenheit/Abwesenheit von Tinte an. - AN: Alle Tinten sind vorhanden. - Blinkend: Der Stand der verbleibenden Tinte ist niedrig. Das Verfallsdatum der verwendeten Tinte naht. - AUS: Keine Tinte Medien-LED (Grün) Es zeigt die Anwesenheit/Abwesenheit eines Mediums an. - AN: Medium ist vorhanden (entweder ein Rollenmedium oder ein Schneidmedium ist eingelegt.) - Blinkend: Aufwickel-Zeitabschaltung - AUS: Kein Medium (weder ein Rollenmedium noch ein Schneidmedium) Summer

Ertönt, wenn ein Fehler auftritt und warnt bei einer ungültigen Tasteneingabe, der täglichen Wartung und einem unbedeckten Druckkopf.

ONLINE-LED

Es zeigt den Online-/Offline-status des Druckers an.

- AN: Online
- Blinkend: Druckpause-Modus
- AUS: Offline

LCD

6

F-1

MENU

POWER

Stromversorgungsschalter

Wird zum Ein- und Ausschalten des Druckers verwendet.

Gibt den Status des Drucker an und zeigt das Menüfenster an. Es zeigt verschiedene Meldungen und den Status mit alphanumerischen Zeichen, KANA und Symbolen an (2 Reihen, 20 Buchstaben). Das Menü übernimmt die Ebenenstruktur. Auf jedes Menü kann über die 🔿 📀 🔇 🕥 -Tasten oder die Menütaste

Taste

Verwenden Sie die Tasten für die Menüfunktionen des Druckers. (ONLINE)

Wird verwendet, um den Drucker online/offline zu stellen.

MENU)

Wird als Neben-Eingabetaste für die Parameter verwendet (schaltet die Ebenenanzeige des Menüs um).

(CANCEL)

Wird zum Löschen des eingegebenen Parameters verwendet

Wird zum Bestätigen des OK Menüs und der Parameter verwendet.



Wird für Eingaben im Heizer-Steuermenü verwendet.

(TEST PRINTS)

Kurzer Fingerdruck: Wird für Eingaben im JUSTIEREN-Menü verwendet. Langer Fingerdruck: Wird für Eingaben im MEDIENVOR-Menü

(PH.RECOVERY)

Kurzer Fingerdruck: Wird für Eingaben im DK.REGEN.-Menü verwendet. Langer Fingerdruck: Wird für Eingaben im DK.WART-Menü verwendet.



Wird für die Auswahl der Menügruppe und zum Umschalten des Menüs verwendet (Auswahl, Erhöhen/Verringern des numerischen Wertes.)



Einsetzen und Entfernen eines Mediums

Verfahren zum Einsetzen eines Rollenmediums

Öffnen Sie die Vorderabdeckung und schieben Sie die Medien-Randabdeckungen auf die Enden der Walze. Schließen Sie dann die Vorderabdeckung.



Hinweis

- Bewegen Sie die Medien-Randabdeckungen so auf beide Enden, dass sie nicht unter das Medium geraten können.
- Nachdem Sie den Medienaustausch abgeschlossen haben, platzieren Sie die Medienabdeckungen.
- Wenn Medien mit im Kern am Ende der Rolle aufgebrachtem Klebstoff genutzt werden, könnte dieser Klebstoff an der Papierführung oder Walze festkleben. In diesem Fall sollten Sie den Klebstoff immer entfernen, bevor Sie das Medium nutzen.



Wenn ein Trockner verwendet wird, bewegen Sie ihn an einen Platz, an dem er den Betrieb nicht behindert.

 Bringen Sie den linken Medienhalter in Position und
 fixieren Sie ihn vorläufig, indem Sie die Schraube drehen.



3

Bewegen Sie den rechten Medienhalter zum rechten Ende.



Legen Sie das Rollenmedium in den Medienhalter, der auf der linken Seite angebracht ist.



Hinweis

4

- Achten Sie beim Einlegen des Rollenmediums in den Medienhalter darauf, dass sich das Medium nicht auf der Rolle verschiebt oder dass die Endfläche des Rollenmediums nicht beschädigt wird.
- Stellen Sie sicher, dass der Kern sicher an dem Rollenhalter befestigt ist, indem Sie ihn komplett einlegen.

HINT Medien-Einstellungsrichtung

<Im Falle von Rollenmedien mit der Druckseite außen>



<Im Falle von Rollenmedien mit der Druckseite innen>





Legen Sie das Rollenmedium in die rechte Seite des Medienhalters ein.



Heben Sie den Andrucksteuerungshebel an.



Hinweis

Es gibt drei wählbare Positionen (Oben, Mitte und Unten) für den Andrucksteuerungshebel. Um die Andruckrolle hier anzuheben (zu lösen), heben Sie den Andrucksteuerungshebel in die obere Position.

Setzen Sie das Medium zwischen die Andruckrolle und die Ein-/Auszugsrolle und schieben Sie das Medium nach vorne, bis die vordere Kante des Mediums aus der Vorderabdeckung herausreicht.

Schieben Sie das Medium nach vorne, bis die bis die vordere Kante des Mediums 200 mm heraussteht. Wenn die vordere Kante des Mediums aus der Vorderabdeckung heraussteht, ertönt ein Signalton.



Hinweis

- Das Medium kann abhängig von der Umgebung an der Papierführung festkleben und schwer vorwärts zu schieben sein. Schieben Sie das Medium in diesem Fall nach vorne, während Sie es an beiden Kanten mit den Händen von der Papierführung abheben.
- Wenn die vordere Kante des Mediums nach oben oder unten gewellt ist, könnte sich das Medium im Drucker verfangen oder es könnte nicht richtig eingestellt werden. Wenn sich das Medium zu sehr gewellt hat, verwenden Sie es nicht.
- Achten Sie darauf, dass die vordere Kante des Mediums nicht die Vorderabdeckung berührt. Wenn das Rollenmedium zum Abrollen tendiert, spannen Sie es, um das Abrollen vor dem Einsetzen zu verhindern.
- Vergewissern Sie sich, dass die Medien-Randabdeckung nicht unter das Medium gerät.

Bewegen Sie die Medienhalter so, dass beide Kanten des Mediums gleichmäßig auf der Andruckrolle verteilt sind.





8

Das Beachten der Beziehung zwischen der Gradationsmarkierung (Markierungslinie) und der Medienbreite wird es Ihnen erlauben, beim nächsten Einsetzen des Mediums die Position leicht anzupassen.





So einstellen, dass das Ende der Oberfläche des Mediums in diesem Bereich liegt.

Hinweis

- Wenn Sie nur das Medium verschieben, wird es sich Medium und die Medienhalter gemeinsam bewegen.

verdrehen. Passen Sie die Lageposition an, indem Sie das



Sichern Sie die Positionen der rechten und linken Medienhalter, indem Sie die Schrauben drehen.



Halten Sie die Mitte des Mediums mit ihrer Hand und 10 drehen Sie den Flansch zurück, um den Durchhang zu beseitigen.

Hinweis

- Richten Sie die Medienkante nicht mit Gewalt an der Markierungslinie aus. Richten Sie das Medium an der Rolle aus.



Senken Sie den Andrucksteuerungshebel ab.

Folgen Sie dann den Anweisungen auf dem LCD-Bildschirm.



Hinweis

Um die Andruckrolle abzusenken (anzudrücken), senken Sie den Andrucksteuerungshebel in die unterste Position ab. (C_____S.2-18 [Wie der Druck geändert wird])

12 Öffnen Sie die Vorderabdeckung und setzen Sie die Medien-Randabdeckungen an beiden Enden des Mediums ein. Schließen Sie dann die Vorderabdeckung.

Prüfen Sie, dass die Medien-Randabdeckungen nicht unter das Medium geraten, und dass breite Medien nicht zwischen ihnen feststecken.

Nach einer visuellen Prüfung zur Bestätigung, dass die Medien-Randabdeckungen korrekt angebracht sind, drücken Sie die

ок -Taste.

KANTENKONTROLLE PRÜF *OK ?

13 Wählen Sie entweder das Rollenmedium oder das Schneidmedium (Blatt) aus.

> Es kann entweder [Rolle] oder [Blatt] mit der O-Taste oder O-Taste gewählt werden. Wählen Sie hier [Rolle] und drücken Sie die O-Taste. (Um zur Medienauswahl zurückzukehren, drücken Sie die CANCED -Taste.)



14 Wählen Sie den Medientyp aus.

Wählen Sie den mit den 🔗 - und 📎 - Tasten registrierten Medientyp aus und drücken Sie die 👁 - Taste.

MEDIUM AUSWÄHLEN	\bigcirc
MEDIUM:PAPIER	h

HINT Ein neues Medium registrieren

[NEUER MEDIENEINTRAG] wird am Ende der Medienregistrierung angezeigt. Drücken Sie die 💌-Taste, um ins [MEDIENREG-MENÜ] zu kommen. Das Medien-Registrierungsverfahren ist das gleiche wie bei der Registrierung aus dem Registrierungsmenü.

Drücken Sie die 🕢-Taste, um aus dem Medien-Registrierungsmenü in das Medientyp-Wahlmenü zu gelangen. Um zum Wert vor der Eingabe zurückzukehren, drücken Sie die CANCED-Taste.



15^G

Geben Sie die restliche Länge des Mediums ein.

Geben Sie die restliche Länge des im Drucker eingelegten Rollenmediums ein.

RESTLICHES MEDIUM *XXXm

16 Die Medieneinstell-Funktion startet automatisch.

MEDIUM VORBEREITEN BITTE WARTEN

- Wenn der Vorgang erfolgreich abgeschlossen ist, kehrt der Drucker in den Online- oder Offline-Status zurück.
- Wenn ein Fehler auftritt, wird eine Fehlermeldung angezeigt.
 Kehren Sie zu Schritt 1 zurück und beginnen Sie das Verfahren erneut.

Hinweis

 Nach dem Einsetzen des Mediums, überprüfen Sie ob das Medium nicht in die Lücke des Schneideblatts gerutscht ist oder von der Medienklemme eingeklemmt wird. Stellen Sie außerdem sicher, dass das Medium auf der Druckwalze keine Wellen oder Falten hat.

4

Heben Sie den Andrucksteuerungshebel an.



2

1

Spulen Sie den Flansch zurück, um das Medium zurückzurollen.



3 Lösen Sie die Schraube des Medienhalters auf der rechten Seite und, während Sie den Medienhalter leicht nach rechts bewegen, entfernen Sie das Rollenmedium aus dem Medienhalter.



Hinweis

- Beim Entfernen des Rollenmediums aus dem Medienhalter, achten Sie darauf, dass Sie es nicht fallen lassen, da dies zu Verletzungen führen kann. Ziehen Sie das Rollenmedium aus dem linken Medienhalter und entfernen Sie das Rollenmedium.



Austausch von wiederaufladbaren Tintenpatronen



Dieser Abschnitt beschreibt das Austauschverfahren für wiederaufladbare Tintenpatronen.

Hinweis

- Überprüfen Sie, dass die Farben und Typen, die auf dem Farbidentifikationsetikett auf dem hinteren Abschnitt der Tintenpatrone und auf dem Farbidentifikationsetikett der Platine angegeben werden, die gleichen sind.
- Üblicherweise bleibt eine geringe Menge an Tinte in der benutzten Tintenpatrone, die aus dem Patronenhalter entfernt wird. Das ist normal.
- Ersetzen Sie stets die Platine zusammen mit der gebrauchten Tintenpatrone.
- Wenn eine Tintenpatrone in den Patronenhalter eingesetzt wurde, entfernen Sie diese erst, wenn die Tinte vollständig aufgebraucht wurde. Wenn eine nicht vollständig entleerte Patrone entfernt und erneut eingesetzt wird, kann die verbleibende Tintenmenge möglicherweise nicht korrekt festgestellt werden.
- Um eine nicht vollständig entleerte Patrone vorübergehend aufzubewahren, verwenden Sie den Patronenhalter IP5-320 (separat erhältlich), ohne die Patrone aus dem Halter zu entfernen.

Ziehen Sie die gebrauchte Tintenpatrone zusammen mit dem Patronenhalter aus dem Drucker.



2

Entfernen Sie die Abdeckung des Patronenhalters.

Während Sie die beiden Befestigungskrallen der Abdeckung geöffnet halten, indem Sie sie nach Außen bewegen (in Richtung der Pfeile (1)), ziehen Sie die Abdeckung des Patronenhalters nach oben (in Richtung des Pfeils (2)).

Entfernen Sie die Abdeckung des Patronenhalters in Richtung des Pfeils (3).



3

Entfernen Sie die Platine von der Abdeckung des Patronenhalters.



4

Entfernen Sie die Befestigungsplatte des hinteren Abschnitts.

Während Sie die beiden Befestigungskrallen der Platte geöffnet halten, indem Sie sie nach Außen bewegen, ziehen Sie die Befestigungsplatte des hinteren Abschnitts nach oben.



Entfernen Sie den hinteren Abschnitt der gebrauchten Tintenpatrone von der Befestigungsplatte des hinteren Abschnitts.





7

5

Entfernen Sie den Ausguss der gebrauchten Tintenpatrone aus dem Patronenhalter.



Schieben Sie unter Berücksichtigung der in der Abbildung gezeigten Stellen des Patronenhalters die vier hervorstehenden Teile der unteren Platte der Tintenpatrone in Pfeilrichtung und entfernen Sie die Tintenpatrone aus dem Patronenhalter.



Hinweis

 Achten Sie darauf, nicht die silberne Platte von dem Patronenhalter abzunehmen, wenn Sie die gebrauchte Tintenpatrone entfernen.



Vergewissern Sie sich, dass die obere Platte der Tintenpatrone nach oben zeigt und setzen Sie den hinteren Abschnitt in das Loch ein, das in der rechten Abbildung weiß angezeigt wird.









Hinweis

 Halten Sie die Tintenpatrone nicht nur an der oberen Platte, da diese sich ablösen könnte. Halten Sie die Patrone zum Einsetzen sowohl an der oberen als auch an der unteren Platte, oder halten Sie sie von unten.





2 Setzen Sie unter Berücksichtigung der in der Abbildung gezeigten Stellen des Patronenhalters die vier hervorstehenden Teile der unteren Platte der Tintenpatrone ein und schieben Sie sie in Pfeilrichtung unter die Führungsschiene.



3 Setzen Sie den Ausguss der Tintenpatrone in den Patronenhalter ein.



Hinweis

Δ

- Setzen Sie die Tintenpatrone nicht mit schiefem Ausguss ein.



Setzen Sie die Platine in die Abdeckung des Patronenhalters ein.

Setzen Sie sie mit der goldenen Oberfläche der Platine nach oben zeigend so ein, dass die Form der Platine zu der Form der Abdeckung des Patronenhalters passt.



Hinweis

 Entfernen Sie die Schutzfolie der Platine nicht, bis Sie die wiederaufladbare Patrone in den Drucker einsetzen. Diese Folie verhindert Kontaktfehler. 5

Ziehen Sie vorsichtig am hinteren Abschnitt der Tintenpatrone.



6

Setzen Sie die Abdeckung des Patronenhalters ein.

Setzen Sie die drei hervorstehenden Teile der Abdeckung des Patronenhalters in die Löcher des Patronenhalters ein. Haken Sie die Abdeckung des Patronenhalters in die Krallen ein, um sie zu befestigen.



Hinweis

 Vergewissern Sie sich, dass die Schutzfolie der Platine nicht zwischen den Patronenhalter und die Abdeckung des Patronenhalters gerät.

Setzen Sie die die Haken der Befestigungsplatte des hinteren Abschnitts zum Anbringen in die Löcher des hinteren Abschnitts der Tintenpatrone ein.



Hinweis

8

- Wenden Sie keine übermäßige Kraft an, da sich die Löcher der Tintenpatronen verformen könnten.
- Haken Sie Befestigungsplatte des hinteren Abschnitts in die Krallen des Patronenhalters ein.





Entfernen Sie die Schutzfolie der Platine.



Hinweis

- Entfernen Sie unbedingt die Schutzfolie der Platine.
 Das Einsetzen der Tintenpatrone in den Drucker ohne die Schutzfolie der Platine zu entfernen könnte zu einer Fehlfunktion führen.
- 10 Setzen Sie die wiederaufladbare Tintenpatrone in den Einschub ein.



Hinweis

- Überprüfen Sie, dass die Farben auf dem Etikett auf dem hinteren Abschnitt der Tintenpatrone und die Farbe auf dem Etikett der Tintenkassette die gleichen sind.
- Drücken Sie die Befestigungsplatte des hinteren Abschnitt nicht mit Gewalt nach Innen.
- Die neongelbe Patrone (Ny) muss in den Einschub mit der Lc-Kennzeichnung und die neonpinke Patrone (Np) in den Einschub mit der Lm-Kennzeichnung eingeführt werden.

Resttintenbehälter-Austausch

Dieser Abschnitt erklärt das Resttintenbehälter-Austauschverfahren. In den folgenden zwei Situationen ist ein Resttintenbehälter-Austausch erforderlich:

- Wenn kein Resttintenbehälter eingesetzt ist
- Wenn der Resttintenbehälter voll ist

Das Verfahren für diese Fälle wird unten beschrieben.

Hinweis

- Ersetzen Sie den Resttintenbehälter nicht während des Druckbetriebes.
- Achten Sie beim Ersetzen des Behälters darauf, dass Sie keine Tinte verschütten. Nutzen Sie Schutzpapier, um eine Verschmutzung zu verhindern.

5

6

Resttintenbehälter-Austauschverfahren

Entfernen Sie den Behälter aus dem Resttintenausguss (Röhre), indem Sie den vollen Resttintenbehälter leicht kippen. Resttintenausguss



Setzen Sie die Kappe auf den Behälter und entfernen 2 Sie den Behälter.



- Wischen Sie alle Tintenflecken um den Resttintenbehälter ab.

Setzen Sie ein neuen (leeren) Resttintenbehälter ein.



Die folgende Mitteilung wird angezeigt, um den Resttintenzähler zurückzusetzen (zu löschen).

#FLASCHE LEER?	\neg
*NEIN	
\odot	
#FLASCHE LEER?	
A	

Hinweis

- Der Drucker berechnet mit einem Zähler automatisch die Resttinte und zeigt die Resttintenbehälter-Austauschaufforderung an, wenn der Resttintenbehälter voll ist. Da kein Sensor für den Füllstand der Resttinte vorhanden ist, ist diese Berechnung nur eine Schätzung. Dadurch könnte der Behälter überlaufen, wenn der Resttintenzähler zurückgesetzt (auf *JA gestellt) wird und der Behälter nicht leer ist.

Wählen Sie "FLASCHE LEER? * JA" und drücken Sie die 🕞 - Taste.

Regelmäßige Inspektion / Wartung (Tägliche Wartung)

Um die Druckqualität stabil zu halten, führen Sie die folgenden sechs Wartungsposten regelmäßig durch:

(1) Prüfen des Resttintenbehälters	: täglich
(2) Prüfen der Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit	: täglich
(3) Prüfen der Verfärbungen auf der Abstreifleiste	: täglich
(4) Reinigen der Abdeckung	: wöchentlich
(5) Ausführen der Kopfreinigung [normal]	: wöchentlich
(6) Ausführen eines Düsendrucks	: täglich
(7) Beheben eines Fehldrucks (verstopfte Düse)	: wenn aufgetreten
(8) Wartung für langen Druckvorgang (länger als 20 m)	: wenn erforderlich

Hinweis

- Führen Sie die oben aufgeführten Wartungsarbeiten innerhalb des angegebenen Zeitraums durch.
- Benutzen Sie nur die von OKI Data Infotech angegebenen Reinigungsflüssigkeiten, Reinigungsstäbe, Reinigungsrollen und Reinigungswischer.
- Nachdem Punkt (4) der obigen Liste ausgeführt wurde, führen Sie danach ebenfalls Punkt (5) aus.
- Fehldruck kann aufgrund einer verschmutzten Abdeckung auftreten. Wenn der Fehldruck nicht behoben werden kann, führen Sie die Punkte (4) und (5) aus.

1

2

3

4

(1) Prüfen des Resttintenbehälters

Überprüfen Sie, dass der Resttintenbehälter nicht voll ist. Wenn die Resttinte bis zur [FULL] (Voll)-Markierung aufgefüllt ist, ersetzen Sie den Resttintenbehälter durch einen neuen (leeren).



(2) Prüfen der verbleibenden Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit

Öffnen Sie die Vorderabdeckung und die Kappenabdeckung und überprüfen Sie die verbleibenden Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit visuell. Wenn die Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit leer ist, ersetzen Sie sie. Die Abstreif-Reinigungsflüssigkeit muss normalerweise einmal im Monat ersetzt werden.



Hinweis

- Die Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit könnte dreckig werden. Das ist normal.

(3) Prüfen auf Flecken auf der Abstreifleiste

Prüfen Sie die Abstreifleiste visuell auf Flecken und Beschädigungen.

Wenn die Abstreifleiste beschädigt ist, ersetzen Sie sie.

Stellen Sie den Drucker auf Offline. Drücken Sie die (MENU) -Taste, um das DK.WART-MENÜ anzuzeigen.



	TAUFW.		
ŀ	← DK.REGEN.	DK.WART →	
6			

Drücken Sie die (>)-Taste, um in das DK.WART-MENÜ zu gelangen. Das Kappenreinigungsmenü wird angezeigt.



Wählen Sie mit der 🖓-Taste [ABSTREIFLEISTE ERS.] und drücken Sie die 🔶 Taste.

> #ABSTREIFLEISTE ERS. >

Wenn das Bestätigungsmenü erscheint, drücken Sie die (oĸ)-Taste.

Die Position der Abstreifleiste ändert sich.



5

6

Öffnen Sie die Vorderabdeckung und die Kappenabdeckung.



Prüfen Sie die Abstreifleiste visuell auf Flecken und Beschädigungen.

Wenn die Abstreifleiste beschädigt ist, ersetzen Sie sie.



Hinweis

- Wenn die Abstreifleiste dreckig ist, pr
 üfen Sie, ob der Abstreifschwamm richtig einsetzt ist. Wenn dieser nicht richtig eingesetzt ist, setzen Sie ihn richtig ein.
- Pr
 üfen Sie den F
 üllstand des Abstreif-Reinigungsfl
 üssigkeits-Beh
 älters. Wenn die Abstreif-Reinigungsfl
 üssigkeit niedrig ist, ersetzen Sie sie.

Schließen Sie die Kappenabdeckung und die Vorderabdeckung.

#AUSTAUSCH ABGESCHL. *NEIN

8 Wählen Sie [*NEIN] und drücken Sie zum Beenden die 🔍-Taste.

Hinweis

- Der Drucker berechnet automatisch die Abstreifleisten-Nutzungszeit und zeigt die Abstreifleisten-Austauschaufforderung an, wenn dies nötig ist. Wenn eine neue Abstreifleiste eingesetzt wird und [*JA] gewählt wird, wird der gezählte Wert zurückgesetzt. Setzen Sie den Zähler nur zurück, wenn nötig, um Austauschzeit-Berechnungsfehler zu verhindern.
- (4) Reinigen der Abdeckung

Eine Reinigungsrolle auf einem Reinigungsstab installieren







Drücken Sie die ()-Taste, um in das DK.WART-MENÜ zu gelangen. Das Kappenreinigungsmenü wird

angezeigt.

2

3

Δ



Drücken Sie die 👀-Taste. Wenn das Bestätigungsmenü erscheint, drücken Sie die 👀 -Taste erneut.

Der Wagen wird bewegt.





5

Wenn der Wagen bewegt wird, ertönt ein Warn-Signalton.

Öffnen Sie die Vorderabdeckung und dann die Kappenabdeckung.







 Stellen Sie sicher, dass die Kappen-Reinigungsflüssigkeit nur auf die Kappe und auf keine anderen Teile des Druckers gerät.

97

- Druckprobe [Düsendruck] Wenn Sie Neontinte benutzen, werden anstelle von Lc und Lm jeweils Ny und Np angezeigt.



45

221

79

191

141

Wenn im Düsendruck Druckfehler auftreten, führen Sie die **(5) Druckkopfreinigung [NORMAL]** nochmals durch. Wenn nach mehreren Druckkopfreinigungen immer noch Druckfehler auftreten, führen Sie die Einstellungen für DÜSE ABB durch

Bei ungleichmäßigen Abständen

zwischen den Linien sind einige

Linien möglicherweise

verschoben.

Die von der Düse 159 gedruckte Linie (durch

⇒ Die Düse 159 druckt verschobene Linien

den Pfeil markiert) ist zur Düse 161 hin

verschoben

Hinweis

Lassen Sie die Druckköpfe nicht unnötig lange ungeschützt, wenn Sie sie aus der Abdeckung nehmen.
 Beenden Sie die Arbeiten schnell und decken Sie die Druckköpfe ab.

Bei gleichmäßigen Abständen

zwischen den Linien ist keine Linie

191

141

verschoben

145

22 L

201

29 85



Die Düsen-Abbildung ist eine Funktion zum Verhindern einer Druckqualitätsabnahme, wenn eine bestimmte Düse blockiert ist. Wenn nur eine Düse blockiert ist, wird die Druckqualität generell nicht beeinflusst. Wenn aber zwei, drei oder mehr Düsen blockiert sind, wird die Druckqualität beeinträchtigt und die erwarteten Ergebnisse könnten nicht erreicht werden. Die Smart Nozzle-Mapping-Funktion gleicht die Druckfehler durch die blockierte Düse mit der Nutzung einer weiteren Düse aus. Kontaktieren Sie eine Kundendienstvertretung, wenn Sie nicht fähig sind, die Druckfehler durch diese Funktion auszugleichen.

(7) Beheben eines Fehldrucks (verstopfte Düse)

Wenn es nach der täglichen Wartung und Einstellung der Düsen-Abbildung weiterhin zu Fehldrucken kommt, führen Sie folgende Handlungen aus.



Fehldruck kann aufgrund einer verschmutzten Abdeckung auftreten. Wenn der Fehldruck nicht behoben werden kann, reinigen Sie die Abdeckung und führen Sie eine NORMAL Reinigung durch.

Kräftige Reinigung

Wenn die fehlenden Punkte nach der normalen Reinigung weiterhin bestehen, führen Sie eine kräftige Reinigung durch.



Befüllen der Kappe mit Tinte Um die verstopfte Düse zu reinigen, befüllen Sie die Kappe mit Tinte und befeuchten Sie die Oberfläche der Druckkopfdüse mit Tinte. Verwenden Sie den Drucker nach diesem Vorgang 1 bis 2 Stunden nicht. Führen Sie eine NORMAL Reinigung durch.

Ausführung von DÜSENDRUCK

Befüllen Sie die Kappe mit Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit Um die verstopfte Düse zu reinigen, befüllen Sie die Kappe mit Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit. Verwenden Sie den Drucker nach diesem Vorgang 12 bis 18 Stunden nicht. Führen Sie eine NORMAL Reinigung durch.

(8) Wartung für langen Druckvorgang (länger als 20 m)

Nach einem langen Druckvorgang kann Verschmutzung, die durch die Reinigung nicht entfernt werden kann, an den Druckköpfen (Düsenoberfläche) haften. Um diesen Zustand zu beheben, führen Sie DRUCKKÖPFE REINIGEN aus.

Durch die Funktion DRUCKKÖPFE REINIGEN werden die Kappen mit Tinte befüllt, sodass die Druckköpfe (Düsenoberfläche) mit Tinte durchnässt und die verstopfte Düse gereinigt wird.

Verwenden Sie den Drucker nach diesem Vorgang 1 bis 2 Stunden nicht.

Führen Sie eine NORMAL Reinigung durch.

Tabla De Contenidos

Aspecto / nombre y función de cada pieza102
Parte frontal de la impresora (lado de salida del papel) 102
Parte trasera de la impresora (lado de alimentación del papel)103
Cabezal de impresión104
Unidad de tapado104
Calefactor104
Panel de operaciones105
Sustitución del papel 106
Procedimiento de instalación del papel enrollado
Procedimiento de extracción del papel enrollado
Sustitución del cartucho recargable110
Procedimiento de extracción del cartucho de tinta usado 111
Procedimiento de instalación del cartucho de tinta 112
Sustitución de la botella de tinta usada114
Procedimiento de sustitución de la botella de tinta usada 114
Inspección periódica/mantenimiento (mantenimiento

diario)......115

IP-5620/5520

Guía de consulta rápida

ESPAÑOL

Aspecto / nombre y función de cada pieza

La impresora se muestra con el nombre y la función de cada componente.

Parte frontal de la impresora (lado de salida del papel)





Mecanismo de subida/bajada de cabezal

Al bajar la palanca, la posición del cabezal de impresión se eleva 0,5 mm.



Unidad de tapado

Cuchilla de limpieza Elimina los cuerpos extraños en la superficie de los inyectores

Unidad de tapado Evita que se sequen los inyectores del cabezal de impresión.



Calefactor

Esta impresora está equipada con tres calefactores para la fusión de la tinta y la estabilización de la calidad de la imagen.



* Estos tres calefactores se controlan de forma independiente.

Panel de operaciones

Las teclas, los LED y la pantalla LCD se ubican en el panel de operaciones de la impresora según se muestra a continuación. La función del timbre es notificar al operador cuando se produce un error o cuando se presiona una tecla no válida.



- ON (Encendido): En línea
- Parpadeo: Modo de pausa de impresión
- OFF (Apagado): Fuera de línea

LCD



grupo de menús y cambiar el menú (seleccionar y subir/bajar el valor numérico).

Sustitución del papel

Procedimiento de instalación del papel enrollado

Abra la cubierta frontal y deslice los protectores de los bordes del papel a cada extremo de la platina. Después, cierre la cubierta frontal.



Nota

- Mueva los protectores de bordes del papel hacia ambos extremos para que no puedan quedar debajo del papel.
- Después de llevar a cabo el trabajo de sustitución del papel, coloque los protectores de papel.
- Al utilizar papel con adhesivo pegado al centro en el extremo del rollo, el adhesivo puede pegarse en la guía de papel o la platina. En este caso, siempre limpie el adhesivo antes de utilizar el papel.



Si se utiliza una unidad de ventilación, muévala a un lugar en donde no moleste durante la operación.

Coloque el soporte de papel izquierdo en posición y fíjelo provisionalmente con un tornillo.



3

Mueva el lado derecho del soporte hacia la derecha.



Coloque el papel enrollado en el soporte de papel fijo del lado izquierdo.



Nota

Δ

- Al insertar el papel enrollado en el soporte de papel, tenga cuidado de no hacer que el papel se desplace en el rollo o dañe la superficie del extremo del papel enrollado.
- Asegúrese de gue el centro se haya fijado correctamente al soporte de rollos al insertarlo completamente.

Dirección de colocación del papel

lado de impresión hacia afuera>



<En el caso del papel enrollado con el <En el caso del papel enrollado con el lado de impresión hacia adentro>





Coloque el papel enrollado en el lado derecho del soporte de papel.





Nota

- Existen tres posiciones seleccionables (arriba, medio y abajo) en la palanca arriba/abajo del rodillo de presión. Para subir (liberar) el rodillo de presión aquí, eleve la palanca arriba/ abajo del rodillo de presión a la posición superior.

Haga avanzar el papel entre el rodillo de presión y el rodillo de arena, y avance el papel hasta que el borde de entrada del papel salga de la cubierta frontal.

Avance el papel hasta que el borde de entrada del papel salga a una distancia de 200 mm.

Cuando el borde frontal del papel sale de la cubierta de entrada del papel, se escucha una señal acústica de confirmación.



Nota

- Dependiendo del entorno, el papel puede pegarse a la guía de papel y es posible que sea difícil que avance. En este caso, haga avanzar el papel mientras lo eleva de la guía de papel al sostener ambos bordes con las manos.
- Si el borde frontal de un papel está doblado hacia arriba o abajo, el papel puede quedar atrapado en la impresora o es posible que no pueda colocarse correctamente. Si el papel está demasiado doblado, no lo utilice.
- Tenga cuidado de que el borde de entrada del papel no toque la cubierta frontal. Si el papel enrollado tiende a enrollarse, estírelo para eliminar el enrollado antes de cargarlo.
- Compruebe que el protector de bordes del papel no ingrese debajo del papel.

Mueva los soportes de papel de manera que ambos bordes del papel estén distribuidos por igual en el rodillo de presión.





8

Tener en cuenta la relación entre la gradación de la etiqueta (línea de indicación) y el ancho del papel, le permitirá ajustar fácilmente la posición la próxima vez que coloque el papel.



Ajústelo de modo que la superficie final del papel permanezca en este rango.

Nota



- Si solo mueve el papel, se producirá un sesgado. Ajuste la posición de carga al mover el papel y los soportes de papel juntos.



10

Fije las posiciones de los soportes derecho e

izquierdo al girar los tornillos.







Sostenga el centro del papel con la mano y gire hacia atrás la brida para que no quede flojo.

Nota

- No alinee a la fuerza el borde el papel con la línea de indicación. Coloque el papel recto con respecto al rollo.


11

Baje la palanca arriba/abajo del rodillo de presión.

Después de esto, siga las instrucciones en la pantalla LCD.



Nota

 Para bajar (presionar) el rodillo de presión aquí, baje la palanca arriba/abajo del rodillo de presión a la posición más baja.

12 Abra la cubierta frontal y alinee los protectores de los bordes del papel sobre ambos extremos del papel. Después, cierre la cubierta frontal.

Compruebe que los protectores de bordes del papel no vayan debajo del papel y que el papel grueso no quede atascado entre los mismos.

Después de confirmar visualmente que los protectores de bordes del papel se han colocado correctamente, presione la tecla $(\overline{o\kappa})$.

COMPR. PROT. BORDES *¿ACEPTAR?

13 Seleccione el papel enrollado o el papel de corte (hoja).

> Es posible seleccionar [rollo] u [hoja] con la tecla 🐼 o la tecla . Aquí, seleccione [rollo] y presione la tecla (. (Para volver a la selección de papel, presione la tecla (. (.))



1 Seleccione el tipo de papel.

Seleccione el tipo de papel registrado con las teclas \bigotimes y, \bigotimes y presione la tecla $\widehat{\mathbf{ok}}$.

SELECCIONAR PAPEL	\bigcirc
PAPEL: PAPEL	
PAPEL: XXX	

HINT Para registrar un nuevo papel

[ENTRADA NUEVO PAPEL] se muestra al final del registro del papel. Presione la tecla () para ingresar en el [MEDIA REG MENU] (MENÚ REG. PAPEL). El procedimiento de registro del papel es el mismo que el registro desde el menú de registro.

Presione la tecla () para volver del menú de registro del papel al menú de selección del tipo de papel. Para volver al valor antes de la entrada, presione la tecla (ANCE).



15

Ingrese la longitud restante de papel.

Ingrese la longitud restante del papel enrollado cargado en la impresora.

> DEF. PAPEL RESTANTE *XXXm

16 La operación de configuración de papel comienza automáticamente.

PREPARANDO PAPEL ESPERE

- Cuando ha terminado correctamente, la impresora vuelve al estado en línea o fuera de línea.
- Si ocurre un error, se mostrará un mensaje de error. Vuelva al paso 1 y comience el procedimiento nuevamente.

Nota

 Después de instalar el papel, compruebe que el papel no ingrese en el espacio de la cuchilla de corte del papel o quede apretado por el gancho para sujetar papeles. También asegúrese de que el papel en la platina no posee dobleces ni arrugas. Suba la palanca arriba/abajo del rodillo de presión.



Palanca arriba/abajo del rodillo de presión

2

1

Rebobine la brida para enrollar nuevamente el papel.



3 Afloje el tornillo del soporte de papel a la derecha y, mientras mueve este soporte de papel levemente hacia la derecha, retire el papel enrollado del soporte de papel.



Nota

- Al retirar el papel enrollado del soporte de papel, tenga cuidado de no dejarlo caer ya que puede generar lesiones personales.

Tire el papel enrollado del soporte de papel izquierdo y retire el papel enrollado.

4



Sustitución del cartucho recargable





Nota

- Compruebe que los colores y los tipos que se indican en la etiqueta de identificación de color de la sección inferior del cartucho de tinta y en la etiqueta de identificación de color de la placa sean los mismos.
- Por lo general, queda una pequeña cantidad de tinta en el cartucho usado que se retira del soporte de cartuchos. Esto es normal.
- Sustituya siempre la placa junto con el cartucho de tinta usado.
- Una vez haya puesto un cartucho de tinta en el soporte de cartuchos, no lo retire hasta que se haya utilizado toda la tinta. Si se retira e inserta de nuevo un cartucho que todavía contiene tinta, es posible que no se detecte correctamente la finalización de la tinta.
- Para dejar a un lado temporalmente un cartucho de tinta que todavía contiene tinta, guárdelo usando el soporte de cartuchos IP5-320 (se vende por separado) sin retirarlo del soporte.

Retire el cartucho de tinta usado junto con el soporte de cartuchos de la impresora.



2

Retire la cubierta del soporte de cartuchos.

Mientras mantiene los dos ganchos de seguridad de la cubierta abiertos moviéndolos hacia afuera [dirección de la flecha (1)], tire de la cubierta del soporte de cartuchos hacia arriba [dirección de la flecha (2)].

Extraiga la cubierta del soporte de cartuchos en la dirección de la flecha (3).



3

Retire la placa de la cubierta del soporte de cartuchos.





Retire la placa de fijación de la sección inferior.

Mientras mantiene los dos ganchos de seguridad de la placa abiertos moviéndolos hacia afuera, tire de la placa de fijación de la sección inferior hacia arriba.



Extraiga la sección inferior del cartucho de tinta usado de la placa de fijación de la sección inferior.



/		
<u> </u>		
•		

5

Extraiga el caño de cartucho de tinta usado del soporte de cartuchos.





Consulte las ubicaciones en el soporte de cartuchos que se muestra en la figura para deslizar las cuatro protuberancias de la placa inferior del cartucho de tinta en la dirección de la flecha. Retire el cartucho de tinta del soporte de cartuchos.



Nota

- Tenga cuidado de no quitar la placa plateada del soporte de cartuchos cuando retire el cartucho de tinta usado.



Procedimiento de instalación del cartucho de tinta

Asegúrese de que la placa superior del cartucho de tinta mire hacia arriba e inserte la sección inferior en el orificio marcado en blanco en la figura que se encuentra a la derecha. Placa de fijación de la sección inferior

0





Nota

 No sostenga únicamente el cartucho de tinta de la placa superior ya que es posible que se salga. Sostenga el cartucho de las placas superior e inferior o desde abajo para insertarlo.





2 Consulte las ubicaciones en el soporte de cartuchos que se muestra en la figura para insertar las cuatro protuberancias de la placa inferior del cartucho de tinta y deslizarlas debajo de la guía de la placa en la dirección de la flecha.



3 Inserte el caño del cartucho de tinta en el soporte de cartuchos.



Nota

- No instale el cartucho de tinta con el caño inclinado.



4

Inserte la placa en la cubierta del soporte de cartuchos.

Con la superficie dorada de la placa hacia arriba, insértela de manera tal que la forma de la placa coincida con la forma de la cubierta del soporte de cartuchos.



Nota

 No quite la lámina protectora de la placa hasta que haya instalado el cartucho recargable en la impresora. Esta lámina evita errores de contacto. 5

Tire con suavidad de la sección inferior del cartucho de tinta.



6

Instale la cubierta del soporte de cartuchos.

Inserte las tres protuberancias de la cubierta del soporte de cartuchos en los orificios de dicho soporte.

Enganche la cubierta del soporte de cartuchos a los ganchos para asegurarla.



Nota

- Asegúrese de que la lámina protectora de la placa no quede entre el soporte de cartuchos y su cubierta.

Inserte los ganchos de la placa de fijación de la sección inferior en los orificios de la sección inferior del cartucho de tinta para adjuntarlo.



Nota

8

- No utilice demasiada presión ya que es posible que los orificios del cartucho de tinta se deformen.

Enganche la placa de fijación de la sección inferior a los ganchos del soporte de cartuchos.





Retire la lámina protectora de la placa.



Nota

 Asegúrese de retirar la lámina protectora de la placa. Instalar el cartucho de tinta en la impresora sin retirar la lámina protectora de la placa puede provocar un funcionamiento incorrecto.

10 Inserte el cartucho de tinta recargable en la ranura.



Nota

- Compruebe que el color en la etiqueta de la sección inferior del cartucho de tinta y el color en la etiqueta de la caja de tinta sean iguales.
- No empuje la placa de fijación de la sección inferior hacia dentro con fuerza.
- El cartucho Ny (amarillo neón) se debe insertar en la ranura marcada con la etiqueta Lc, y el cartucho Np (rosa neón) en la ranura marcada con la etiqueta Lm.

Sustitución de la botella de tinta usada

Esta sección describe el procedimiento de sustitución de la botella de tinta usada. Existen dos situaciones que exigen la sustitución de la botella de tinta usada:

- No hay una botella de tinta usada instalada
- La botella de tinta usada está llena

El procedimiento para cada caso se muestra a continuación.

Nota

- No sustituya la botella de tinta usada mientras la impresora está funcionando.
- Al sustituir la botella, tenga cuidado de no derramar la tinta. Utilice papel de protección para evitar ensuciar.

5

Procedimiento de sustitución de la botella de tinta usada

Retire la botella del caño de tinta usada (tubo) al inclinar levemente toda la botella de tinta usada.



2 Coloque la

Coloque la tapa en la botella y retire la botella.



- 3 Limpie cualquier mancha de tinta alrededor de la botella de tinta usada.
- 4

Instale una nueva botella de tinta usada (vacía).



El siguiente mensaje se muestra para restablecer (borrar) el contador de tinta usada.

(#¿BOTELLA VACIA? *NO	
\odot	Ŋ
#¿BOTELLA VACIA? *SI	

Nota

 La impresora calcula automáticamente la tinta usada con un contador y muestra el mensaje que le solicita la sustitución de la botella de tinta usada cuando esta está llena. Como no posee un sensor para el nivel de tinta usada, este cálculo es solo estimativo. Por lo tanto, si el contador de tinta usada se restablece (configurado en *SI) y la botella no está vacía, la tinta usada puede desbordarse.)



Seleccione "¿BOTELLA VACIA? * SI" y presione la tecla (or).

Inspección periódica/mantenimiento (mantenimiento diario)

Para mantener una calidad de impresión estable, realice periódicamente los siguientes 6 puntos de mantenimiento.

(1) Compruebe la botella de tinta usada	: todos los días
(2) Compruebe el líquido de limpieza	: todos los días
(3) Compruebe si hay manchas en la escobilla de limpieza	: todos los días
(4) Limpie la unidad de tapado	: todas las semanas
(5) Haga funcionar el cabezal de limpieza [normal]	: todas las semanas
(6) Realice una impresión del inyector	: todos los días
(7) Arreglar impresiones ausentes (inyector obstruido)	: cuando ocurra
(8) Mantenimiento para impresiones larga (más de 20 m)	: cuando sea necesario

Nota

- Realice las tareas de mantenimiento mencionadas anteriormente dentro del período indicado.
- Solo utilice el líquido de limpieza, la varilla de limpieza, el rodillo de limpieza y el trapo humedecido especificados por OKI Data Infotech.
- Cuando se realice (4) de la lista anterior, realice también (5) a continuación.
- Pueden producirse impresiones ausentes cuando la unidad de tapado está sucia. Si no se pueden recuperar las impresiones ausentes, lleve a cabo (4) y (5) de la lista anterior.

3

Δ

(1) Compruebe la botella de tinta usada

Compruebe que la botella de tinta usada no esté llena. Cuando la botella de tinta se llene hasta la etiqueta [FULL] (LLENO), sustituya la botella de tinta usada con una nueva (vacía).



(2) Compruebe el líquido de limpieza restante

Abra la cubierta frontal y la cubierta de la tapa, y compruebe visualmente el líquido de limpieza restante. Si el líquido de limpieza está vacío, sustitúyalo.

El líquido de limpieza debe sustituirse aproximadamente una vez al mes como regla general.



Nota

- El líquido de limpieza puede ensuciarse. Esto es normal.

(3) Compruebe si hay manchas en la escobilla de limpieza

Compruebe visualmente si hay manchas y daños en la boquilla de limpieza.

Si está dañada, sustituya la escobilla de limpieza.

- Ponga la impresora fuera de línea. Presione la tecla
 - (MENU) para visualizar el MENÚ MANT.CAB. .



#LIMPIEZA DE TAPA

Seleccione [SUSTITUIR ESCOBILLA LIMPIEZA] con la tecla \bigcirc y presione la tecla \odot .

#SUSTIT. HOJA LIMP.

>

Cuando aparezca el menú de confirmación, presione la tecla (여).

La posición de la escobilla de limpieza cambia.





6 Compruebe visualmente si hay manchas y daños en la escobilla de limpieza.

Si está dañada, sustituya la escobilla de limpieza.



Nota

- Si la escobilla de limpieza está sucia, compruebe visualmente que la esponja de limpieza se haya instalado correctamente.
 Si no se instaló correctamente, instálela de forma adecuada.
- Compruebe el nivel de la botella del líquido de limpieza. Si es bajo, sustituya el el líquido de limpieza.

Cierre la cubierta de la tapa y la cubierta frontal.

#SUSTITUIR ACABADO *NO

8

Nota

 La impresora calcula automáticamente el tiempo de uso de la escobilla de limpieza y muestra el mensaje que le solicita que sustituya la escobilla de limpieza en caso necesario. Si se instala una nueva escobilla de limpieza y se muestra [*SI], el valor del contador se restablece. Restablezca el contador solo cuando sea necesario para evitar errores de cálculo del tiempo de sustitución.

Seleccione [*NO] y presione la tecla () para finalizar.

(4) Limpie la unidad de tapado

1

2

3

4

Instale un rodillo de limpieza en una varilla de limpieza



Ponga la impresora fuera de línea y presione la tecla MENU para mostrar el MENÚ MANT.CAB..

↑ RETROC.	INTROD.↓
← REC.CAB.	MANT.CAB. →

Presione la tecla 🕥 para ingresar al MENÚ MANT. CAB. . Se muestra el menú de limpieza de tapa.

#LIMPIEZA DE TAPA

Presione la tecla (). Cuando aparezca el menú de confirmación, presione la tecla () nuevamente.

El carro se mueve.





5

Cuando el carro se mueve, suenan señales acústicas de advertencia.

Abra la cubierta frontal y después la cubierta de la tapa.





6

Introduzca el rodillo de limpieza en el líquido limpiador de tapas.



Nota

 No introduzca un rodillo de limpieza una vez que lo haya usado para limpiar en la botella de líquido limpiador de tapas. El líquido limpiador de tapas se ensuciará.

Limpie la superficie de la tapa al hacer girar el rodillo de limpieza.

> En primer lugar, gire el rodillo de limpieza sobre cada tapa, hacia delante y hacia atrás una sola vez.



2. A continuación, gire el rodillo de limpieza sobre cada uno 30 veces.





(C) HINT

8

Las tapas también se pueden limpiar con los hisopos de limpieza (gruesos) que se venden por separado.

Nota

- El rodillo de limpieza está diseñado únicamente para un solo uso. Utilice un nuevo rodillo de limpieza para cada limpieza.
- Si las tapas continúan sucias después de la limpieza, tome un nuevo rodillo de limpieza y realice la limpieza nuevamente.
- Con las especificaciones de 4 colores, las dos 2 tapas de la izquierda no necesitan limpiarse.

Cierre la cubierta de la tapa y la cubierta frontal.

El carro vuelve automáticamente a la posición original.

Nota

- No exponga los cabezales de impresión durante un tiempo innecesariamente largo al sacarlos de la unidad de tapado.
 Los cabezales de impresión pueden secarse y no funcionar correctamente.
- Después de la limpieza, todavía es posible que haya defectos de impresión, retire los cuerpos extraños y las manchas de tinta de la tapa con el trapo humedecido con líquido limpiador de tapas mientras lleva a cabo una comprobación visual.
- Tenga cuidado de no colocar el líquido limpiador de tapas sobre otras piezas de la impresora que no sean la tapa.

(5) Realice la limpieza del cabezal de impresión [NORMAL]

Seleccione el MENÚ REC.CAB del panel de operaciones y después [NORMAL] para realizar la limpieza.

(6) Realice una impresión del inyector

La impresión del inyector se realiza para confirmar que los inyectores del cabezal de impresión no están bloqueados. Antes de imprimir cada día o después de limpiar las tapas, realice una impresión de los inyectores para verificar el funcionamiento del cabezal de impresión.

Ponga la impresora fuera de línea. (Presione la tecla (ONLINE).)

↑ TINTA	REG. PAPEL↓
← PAPEL	AV. PAPEL →

Presione la tecla MENU dos veces para mostrar el MENÚ AJUSTAR.

1

2

3

Δ

6

 $\begin{array}{|c|c|c|} \uparrow \text{IMPRESORA} & \text{CONFIG.} \downarrow \\ \leftarrow \text{AJUSTAR} & \text{CALENT.} \rightarrow \end{array}$

Presione la tecla () para mostrar la impresión del

inyector.

#EJECUT.> Presione la tecla ().

#IMP. INYEC. #EJECUT.>

5 Presione la tecla .

#IMP. INYEC. *OK?

Presione la tecla 💌.

#IMP. INYEC. *EJECUTANDOSE

Al presionar la tecla (e), después del calentamiento, se imprime el patrón de ajuste que se muestra en la siguiente página. - Muestra de impresión [Impresión del inyector] Cuando se utilizan tintas de neón, se muestran Ny y Np en lugar de Lc y Lm respectivamente.



Se han encontrado No hay ninguna línea inclinada y la impresión líneas inclinadas **OK** NG es correcta 555 202 581 -281 -Si hay espacios Si los espacios entre 191 desiguales entre líneas, 145 líneas son iguales, no hay 141 45 algunas líneas pueden 155 ninguna línea inclinada. 221 SOL estar inclinadas. 62 La línea impresa por el invector 159 191 (indicada con la flecha) está inclinada hacia el inyector 161 141 ⇒ El inyector 159 imprime líneas inclinadas

Si se encuentran defectos de impresión en la impresión del inyector, realice una "(5) Limpieza del cabezal de impresión [NORMAL]" nuevamente. Si todavía existen defectos de impresión después de varias limpiezas del cabezal de impresión, realice los ajustes de la opción SIT. INY.

Nota

Vista ampliada 2

No exponga los cabezales de impresión durante un tiempo innecesariamente largo al sacarlos de la unidad de tapado. Termine el trabajo rápidamente y tape los cabezales de impresión.



La asignación de inyectores (asignación inteligente de inyectores) es una función que se utiliza para evitar la degradación de la calidad de impresión cuando se identifica que un inyector está bloqueado. Generalmente, cuando solo un inyector está bloqueado la calidad de impresión no se ve afectada. Sin embargo, cuando 2, 3 o más inyectores están bloqueados, la calidad de impresión se ve afectada y es posible que no se obtengan los resultados esperados. La función de asignación inteligente de inyectores compensa los defectos de impresión debido a un inyector bloqueado al utilizar otro inyector. Póngase en contacto con un representante del servicio técnico si no es capaz de compensar todos los defectos de impresión con esta función.

(7) Arreglar impresiones ausentes (inyector obstruido)

Si todavía se producen impresiones ausentes después de ejecutar el mantenimiento diario y ajustar la configuración de situación de inyectores, lleve a cabo las siguientes acciones.



Pueden producirse impresiones ausentes cuando la unidad de tapado está sucia. Si no se pueden recuperar las impresiones ausentes, limpie la unidad de tapado y realice una limpieza NORMAL.



(8) Mantenimiento para impresiones larga (más de 20 m)

Después de una impresión larga, la suciedad que no se retira mediante la limpieza podría adherirse a los cabezales de impresión (superficie de los inyectores). Para recuperarse de esta condición, ejecute LAVAR CABEZALES. Mediante la función LAVAR CABEZALES, las tapas se llenan con tinta para humedecer los cabezales de impresión (superficie de los inyectores) con tinta y eliminar la obstrucción de los inyectores. Después de esta operación, deje la impresora inactiva durante 1 a 2 horas.

Después, realice una limpieza NORMAL.

ÍNDICE

Aparência/Nome e função de cada peça122
Parte frontal da impressora (lado da saída de papel) 122
Parte traseira da impressora
(lado da alimentação de papel) 123
Cabeçote de impressão 124
Unidade da tampa 124
Aquecedor 124
Painel de operação 125
Substituição de mídia126
Procedimento de instalação de mídia em rolo
Procedimento de remoção de mídia em rolo 129
Substituição de cartucho recarregável130
Procedimento de remoção de cartucho de tinta usado 131
Procedimento de instalação de cartucho de tinta
Substituição do recipiente de tinta desperdiçada134
Procedimiento de sustitución de la botella de tinta usada 134

Inspeção regular/Manutenção (Manutenção diária) ...135

IP-5620/5520

Manual de Consulta Rápida

PORTUGUÊS

Aparência/Nome e função de cada peça

A impressora é mostrada com o nome e função de cada componente.

Parte frontal da impressora (lado da saída de papel)





Mecanismo de posicionamento do cabeçote

Ao abaixar a alavanca, a posição do cabeçote de impressão é elevada em 0,5 mm.



Unidade da tampa

Lâmina do limpador Remove materiais estranhos na superfície dos esquichos do cabecote de impressão.

Unidade da tampa Evita que os esguichos do cabeçote de impressão sequem.



Aquecedor

A impressora é equipada com três aquecedores para fusão de tinta e estabilização da qualidade de imagem.



* Esses três aquecedores são controlados de forma independente.

Painel de operação

Ligado (ON), piscando e desligado

LED

As teclas, LEDs e o LCD estão dispostos no painel de operação da impressora, como mostrado abaixo. A campainha serve para notificar o operador guando um erro ocorre ou uma tecla inválida é pressionada.

(OFF) indica o status da impressora. ED de dados (Verde) Indica o estado de recepcão de dados -Piscando: A impressora está recebendo dados de um computador. -OFF (Desligado): No data reception from a computer 🚠 LED de erro (Larania) Indica a presença/ausência de um erro - ON (Ligado): Um erro ocorreu. - Piscando: Aviso - OFF (Desligado): Normal (sem erro) LED de tinta (Verde) Indica a presença/ausência de tinta. - ON (Ligado): Todas as tintas estão presentes. - Piscando: Tinta remanescente está baixa. Próximo da data de validade da tinta em uso - OFF (Desligado): Sem tinta LED de mídia (Verde) Indica a presença/ausência de mídia. HEATER - ON (Ligado): Mídia está presente (há mídia em rolo ou mídia em retalho CANCE carregada). Tempo de recolhimento - Piscando: - OFF (Desligado): Sem mídia (nem mídia em rolo, nem mídia em retalho)

Aviso sonoro Soa quando ocorre um erro, avisa sobre entrada de chave inválida, manutenção diária e cabeçote de impressão destampado.

= LED ONLINE

Indica o status online/offline da impressora.

- ON (Ligado): Online
- Piscando: Modo de pausa da impressora
- OFF (Desligado): Offline

\wedge]**6**{ F



Botão liga/desliga

Usado para ligar ou desligar a impressora.

LCD

Mostra o status da impressora e exibe a janela de menu. Exibe várias mensagens e status em alfanuméricos, KANA e símbolos (2 linhas, 2 caracteres). O menu adota a estrutura de camada. Cada menu pode ser acessado com as teclas de 🔿 📀 🕥 ou tecla de menu.

Tecla

Use as teclas para a operação do menu da impressora.

(ONLINE)

Usado para colocar a impressora online/offline.



Usado como chave de auxiliar de entrada (alterna a exibição de camada do menu) para os parâmetros

(CANCEL)

Usado para cancelar o parâmetro inserido.





Usado para entrar no menu de controle do aquecedor.

(TEST PRINTS)

Pressão curta: Use para entrar no menu AJUSTAR. Pressão longa: Use para entrar no menu AV M.

(PH.RECOVERY)

Pressão curta: Usado para entrar no menu REC.CAB. Pressão longa: Use para entrar no menu CABEC MANUT.



Usado para selecionar o grupo de menu e para alternar o menu (seleção, aumentar/diminuir valor numérico).

Substituição de mídia

Procedimento de instalação de mídia em rolo

Abra a tampa frontal e deslize as proteções de borda da mídia em direção a cada borda da prensa. Depois feche a tampa frontal.



Observação

- Mova as proteções de borda de mídia para as duas extremidades, para que não entrem debaixo da mídia.
- Depois de concluir a substituição de mídia, coloque as proteções de mídia.
- Ao usar mídia com adesivo aplicado no centro no final do rolo, esse adesivo pode grudar na guia de papel ou na prensa. Nesse caso, sempre limpe o adesivo antes de usar a mídia.



Se uma unidade de ventilador for usada, mova-a para um local onde não atrapalhará a operação.

2

Coloque o suporte de mídia do lado esquerdo na posição e fixe-o temporariamente girando o parafuso.



3

Mova o suporte de mídia do lado direito para a ponta direita.



Coloque a mídia em rolo no suporte de mídia fixado no lado esquerdo.



Observação

Δ

- Ao inserir a mídia em rolo no suporte de mídia, tenha cuidado para não deixar que a mídia se mova no rolo ou danifique a superfície da borda da mídia em rolo.
- Certifique-se de que o centro está bem fixado no suporte do rolo, inserindo-o completamente.

HINT Direção do ajuste da mídia

<No caso de mídia em rolo com o lado de impressão para fora>



<No caso de mídia em rolo com o lado de impressão para dentro>





Coloque a mídia em rolo no suporte de mídia do lado direito.



Levante a alavanca para cima/para baixo do rolo de pressão.



Observação

Há três posições selecionáveis (para cima, no meio e para baixo) na alavanca para cima/para baixo no rolo de pressão. Para levantar (liberar) o rolo de pressão aqui, levante a alavanca para cima/para baixo do rolo de pressão para cima.

Alimente a mídia entre o rolo de pressão e o rolo de tração e avance a mídia até que sua frente principal saia da tampa frontal.

Avance a mídia até que a frente principal da mídia saia a uma distância de 200 mm.

Quando a frente principal da mídia sai da tampa frontal, há um sinal sonoro de confirmação.



Observação

- Dependendo do ambiente, a mídia pode ficar grudada na guia do papel e pode ser difícil avançar. Nesse caso, avance a mídia enquanto a levanta da guia do papel, segurando as duas bordas com as mãos.
- Se a frente principal de uma mídia estiver enrolada para cima ou para baixo, a mídia pode enroscar na impressora ou não ficar encaixada apropriadamente. Se a mídia estiver muito enrolada, não a use.
- Tenha cuidado para que a frente principal da mídia não toque a tampa frontal. Se a mídia em rolo tende a se enrolar, estique-a para eliminar o enrolamento antes de carregar.
- Verifique se a proteção da borda da mídia não entra debaixo da mídia.

Mova os suportes de mídia de modo que as duas bordas da mídia figuem igualmente distribuídas no rolo de pressão.





8

Anotar a relação entre a gradação da marca (linha de indicação) e a largura da mídia permitirá que você ajuste facilmente a posição na próxima vez em que colocar a mídia.



Coloque de modo que a

neste alcance.



Observação

- Se você só mover a mídia, ocorrerá inclinação. Ajuste a posição de carregamento movendo a mídia e os suportes de mídia juntos.



Fixe as posições dos suportes de mídia direito e esquerdo girando os parafusos.





Segure o centro da mídia com as mãos e gire o flange 10 para trás para eliminar a folga.

Observação

- Não alinhe a borda da mídia com a linha de indicação de modo forçado. Coloque a mídia reta em relação ao rolo.



Abaixe a alavanca para cima/para baixo do rolo de pressão.

Depois disso, siga as instruções na tela de LCD.



Observação

 Para abaixar (pressionar) o rolo de pressão, abaixe a alavanca para cima/para baixo do rolo de pressão para a posição inferior.

12 Abra a tampa frontal e alinhe as proteções de borda da mídia nas duas bordas da mídia. Depois feche a tampa frontal.

Verifique se as proteções de borda da mídia não vão para baixo da mídia e se nenhuma mídia espessa está presa entre elas. Depois de confirmar visualmente se as proteções de borda da mídia estão colocadas adequadamente, pressione a tecla (••).

> VERIFIC PROTEÇ BORDA *OK?

13 Selecione a mídia em rolo ou a mídia de corte (folha).

Tanto [rolo] ou [folha] pode ser selecionado com a tecla \bigotimes ou a tecla \bigotimes . Aqui, selecione [rolo] e pressione a tecla \bigotimes . (Para retornar para a seleção de mídia, pressione a tecla (ANCED).

SELECIONAR MÍDIA		\bigcirc
ROL	.0/FOLHA:ROLO	
$\overline{\mathbf{S}}$	ROLO/FOLHA:FOLHA	

1 Selecione o tipo de mídia.

Selecione o tipo de mídia registrado com as teclas \bigotimes e \bigotimes e pressione a tecla \bigotimes .

SELECIONAR MÍDIA	\bigcirc
MÍDIA:PAPEL	h
MÍDIA:XXX	

HINT Para registrar uma nova mídia

[ENTRADA MÍDIA NOVA] é exibida no final do registro da mídia. Pressione a tecla 🞯 para ir para o [MENU REG MÍDIA]. O procedimento de registro de mídia é o mesmo do registro a partir do menu de registro.

Pressione a tecla 🕢 para retornar do menu de registro de mídia para o menu de seleção de tipo de mídia. Para retornar para o valor antes de inseri-lo, pressione a tecla (ANCE).



15

Insira o comprimento restante da mídia.

Insira o comprimento restante da mídia em rolo carregada na impressora.

DEF TAMANHO MÍDIA *XXXm

16 A operação de colocação da mídia se inicia automaticamente.

PREPARANDO MÍDIA AGUARDE

- Depois de concluir a operação com êxito, a impressora retorna para o estado on-line ou off-line.
- Se ocorrer algum erro, uma mensagem de erro é exibida.
 Volte para a etapa 1 e reinicie o processo.

Observação

 Depois de instalar a mídia, verifique se a mídia não entra na abertura da lâmina do cortador de mídia ou se está sendo apertada pelo clipe de mídia. Certifique-se também de que a mídia na prensa não possui enrolamento ou dobras. Suba la palanca arriba/abajo del rodillo de presión.



Alavanca para cima/para baixo do rolo de pressão

2

1

Volte o flange para enrolar a mídia.



Afrouxe o parafuso do suporte de mídia para a direita e, enquanto move esse suporte de mídia levemente para a direita, remova a mídia em rolo do suporte de mídia.



Observação

 Ao remover a mídia em rolo do suporte de mídia, tenha cuidado para não deixá-lo cair, já que isso pode ocasionar ferimentos corporais. Puxe a mídia em rolo do suporte de mídia esquerdo e remova a mídia em rolo.

4



Substituição de cartucho recarregável



Esta seção descreve o procedimento de substituição do cartucho recarregável.

Observação

- Verifique se as cores e tipos indicados na etiqueta de identificação de cor na seção posterior do cartucho de tinta e a etiqueta de identificação da placa são as mesmas.
- Geralmente, uma pequena quantidade de tinta permanece no cartucho de tinta usado removido do suporte do cartucho. Isso é normal.
- Sempre substitua a placa junto com o cartucho de tinta usado.
- Assim que um cartucho de tinta estiver em um suporte de cartucho, não o remova até toda a tinta ser utilizada.
 Se um cartucho que ainda contém tinta for removido e reinserido, o fim da tinta pode não ser detectado corretamente.
- Para armazenar temporariamente um cartucho de tinta que ainda contém tinta, guarde-o usando o suporte de cartucho IP5-320 (vendido separadamente) sem removê-lo do suporte.

Puxe o cartucho de tinta usado, junto com o suporte do cartucho, para fora da impressora.



2

Remova a tampa do suporte do cartucho.

Mantendo as duas presilhas da tampa abertas, abra movendoas para fora [direção da setas (1)], puxe a tampa do suporte do cartucho em direção ao topo [direção da seta (2)].

Remova a tampa do suporte do cartucho na direção da seta (3).



3

Remova a placa da tampa do suporte do cartucho.



4

Remova a placa de fixação da seção posterior.

Mantendo as duas presilhas prendendo a placa, abra movendoas para fora e puxe a placa de fixação da seção posterior em direção ao topo.



Remova a seção posterior do cartucho de tinta usado da placa de fixação da seção posterior.



4		
	۱.	

5

Remova o tubo do cartucho de tinta usado do suporte do cartucho.



7

Consultando os locais no suporte de cartucho mostrado na figura, deslize as quatro protrusões da placa inferior do cartucho de tinta na direção da seta e remova o cartucho de tinta do suporte do cartucho.



Observação

- Tome cuidado para não tirar a placa prateada do suporte do cartucho ao remover o cartucho de tinta usado.



Verifique se a placa superior do cartucho de tinta está voltada para cima e insira a seção posterior no orifício mostrado pela área em branco na figura à direita.







Observação

 Não segure o cartucho de tinta somente pela placa superior, pois ela poderá sair. Segure o cartucho pelas placas superior e inferior ou na parte inferior para inseri-lo.





2 Consultando os locais no suporte de cartucho mostrados na figura, insira as quatro protrusões da placa inferior do cartucho de tinta e deslize-as sob a guia da placa na direção da seta.



Insira o tubo do cartucho de tinta no suporte do cartucho.



Observação

- Não instale o cartucho de tinta com o tubo inclinado.



Δ

3

Insira a placa da tampa do suporte do cartucho.

Com a superfície dourada da placa voltada para cima, insira-a de modo que a forma da placa corresponda à forma da tampa do suporte do cartucho.



Observação

 Não tire a folha protetora da placa até instalar o cartucho recarregável na impressora. Esta folha previne o mau contato. 5

Puxe com cuidado a seção posterior do cartucho de tinta.



6

Instale a tampa do suporte do cartucho.

Insira as três protrusões da tampa do suporte do cartucho nos orifícios do suporte do cartucho.

Enganche a tampa do suporte do cartucho nas presilhas para prendê-lo.



Observação

- Tome cuidado para a folha protetora da placa não ficar entre o suporte do cartucho e a tampa do suporte do cartucho.

Insira os ganchos da placa de fixação da seção posterior nos orifícios da seção posterior do cartucho de tinta para acoplá-lo.



Observação

8

- Não aplique força excessiva, pois os furos do cartucho de tinta poderão se deformar.

Prenda a placa de fixação da seção posterior nas presilhas do suporte do cartucho. 

Remova a folha protetora da placa.



Observação

 Certifique-se de remover a folha protetora da placa. A instalação do cartucho de tinta na impressora sem a remoção da folha protetora da placa pode causar mau funcionamento.

10 Insira o cartucho de tinta recarregável no slot.



Observação

- Verifique se a cor na etiqueta de identificação de cor na seção posterior do cartucho de tinta e a cor na etiqueta da caixa da tinta são as mesmas.
- Não empurre a placa de fixação da seção posterior com força para dentro.
- O cartucho Ny (néon amarelo) deve ser inserido no slot com a marca Lc e o cartucho Np (néon rosa) no slot com a marca Lm.

Substituição do recipiente de tinta desperdiçada

Esta seção descreve o procedimento de substituição do recipiente de tinta desperdiçada. Há duas situações que requerem a substituição do recipiente de tinta desperdiçada:

- Quando nenhum recipiente de tinta desperdiçada está instalado
- -Quando o recipiente de tinta desperdiçada está cheio

O procedimento para cada caso é descrito abaixo.

Observação

- Não substitua o recipiente de tinta desperdiçada durante a operação da impressora.
- Ao substituir o recipiente, tenha cuidado para não derramar a tinta. Use um papel como proteção para evitar manchas.

5

Procedimiento de sustitución de la botella de tinta usada

Remova o recipiente da boca (tubo) de tinta desperdicada inclinando levemente o recipiente cheio de tinta desperdiçada.



2

Coloque a tampa no recipiente e remova-o.



Limpe qualquer mancha de tinta no recipiente de tinta desperdiçada.

Instale um recipiente de tinta desperdiçada novo Δ (vazio).



A mensagem a seguir é exibida para reiniciar (limpar) o contador de tinta desperdicada.

#RECIPIENTE VAZIO? *NÃO	
\odot	-
#RECIPIENTE VAZIO?)
*SIM	J

Observação

- A impressora calcula automaticamente a tinta desperdiçada através de um contador e exibe a mensagem sugerindo a substituição do recipiente de tinta desperdiçada quando ele estiver cheio. Como não há sensor para o nível de tinta desperdiçada, esse cálculo é só uma estimativa. Portanto, se o contador de tinta desperdiçada for reiniciado (ajustado para *SIM) e o recipiente não estiver vazio, a tinta desperdiçada pode transbordar.

6

Selecionar "RECIPIENTE VAZIO? * SIM" e pressione a tecla (ok).

Inspeção regular/Manutenção (Manutenção diária)

Para manter a qualidade de impressão estável, realize regularmente os 6 itens de manutenção a seguir.

(1) Verifique o recipiente de tinta desperdicada : diariamente (2) Verifique o líquido de limpeza do limpador : diariamente (3) Verifique se há manchas na palheta do limpador : diariamente (4) Limpe a unidade da tampa : semanalmente (5) Realize a limpeza do cabeçote [normal] : semanalmente (6) Realize uma impressão de esquicho : diariamente (7) Corrija a impressão falha (injetor obstruído) : quando ocorrer (8) Manutenção para impressão longa (mais de 20 m) : quando necessário

Observação

- Realize as tarefas de manutenção mencionadas acima dentro do período indicado.
- Use somente o líquido, a vareta, o rolo e a estopa de limpeza especificados pela OKI Data Infotech.
- Quando (4) da lista acima for feito, execute (5) em seguida.
- Impressão falha pode ocorrer quando a unidade da tampa estiver suja. Se a impressão falha não puder ser recuperada, execute (4) e (5) acima.

2

3

4

(1) Verifique o recipiente de tinta desperdiçada

Verifique se o recipiente de tinta desperdiçada não está cheio. Quando a tinta desperdiçada tiver atingido a marca [CHEIO], substitua o recipiente de tinta desperdiçada por um novo (vazio).



(2) Verifique o líquido de limpeza do limpador restante

Abra a parte frontal e a tampa e verifique visualmente o restante do líquido de limpeza do limpador. Se o líquido de limpeza do limpador estiver vazio, substitua-o.

O líquido de limpeza do limpador necessita de substituição cerca de uma vez por mês, em geral.



Observação

 O liquido de limpeza do limpador pode ficar sujo. Isso é normal.

(3) Verifique se há manchas na palheta do limpador

Verifique visualmente se há manchas na palheta do limpador. Se estiver danificada, substitua a palheta do limpador.

- Coloque a impressora no modo off-line. Pressione a tecla (MENU) para exibir MENU CABEÇ MANUT.

 - Pressione a tecla 🕥 para ir para MENU CABEÇ MANUT. O menu de limpeza da tampa é exibido.

#LIMPEZA DE CÁPSULAS

Selecione [SUBST PALHETA LIMP] com a teclae \bigcirc pressione a tecla \bigotimes .

#SUBST PALHETA LIMP >

Quando o menu de confirmação aparecer, pressione a tecla (ok).

A posição da palheta do limpador muda.



6

Abra a parte frontal e a tampa.



Verifique visualmente se há manchas na palheta do limpador.

Se estiver danificada, substitua a palheta do limpador.



Observação

- Se a palheta do limpador estiver suja, verifique visualmente se a esponja do limpador está instalada apropriadamente. Se não estiver, instale-a corretamente.
- Verifique o nível do recipiente do líquido de limpeza do limpador. Se estiver baixo, substitua o líquido de limpeza do limpador.

8

Feche a tampa e a parte frontal.

#SUBS CONCLUÍDA *NÃO

Selecione [*NÃO] e pressione a tecla (para finalizar.

Observação

- A impressora calcula automaticamente o tempo de uso da palheta do limpador e exibe a mensagem lembrando de substituí-la quando necessário. Se uma nova palheta do limpador for instalada e [*SIM] for definido, o valor contado é zerado. Reinicie a contagem somente quando necessário para evitar erros de cálculo do tempo de substituição.

(4) Limpe a unidade da tampa

Instale um rolo de limpeza em uma vareta de limpeza



1

2

3

4

Coloque a impressora no modo off-line e pressione a tecla MENU para exibir MENU CABEÇ MANUT.

T REBOBIN	ALIM FORM ↓
← LIMPAR	CABEÇ MANUT →

Pressione a tecla (>> para ir para MENU CABEÇ MANUT. O menu de limpeza da tampa é exibido.

> #LIMPEZA DE CÁPSULAS >

Pressione a tecla (ok). Quando o menu de confirmação aparecer, pressione a tecla () novamente.

O carro se moverá.

#LIMPEZA DE CÁPSULAS 5 (ок) #LIMPEZA DE CÁPSULAS *OK? (ок) CARRO SE MOVENDO AGUARDE



5

Quando o carro se mover, o sinal sonoro de aviso soa.

Abra a parte frontal e depois a tampa.

ABRIR TAMPA LIMPEZA DE CÁPSULAS



Mergulhe o rolo de limpeza no líguido de limpeza da tampa.



Observação

- Não mergulhe um rolo de limpeza já usado no recipiente de líquido de limpeza da tampa, pois ele ficará sujo.

6

limpeza.

1. Primeiro, role o rolo de limpeza em cada tampa, indo para frente e para trás uma vez.

Limpe a superfície da tampa rolando o rolo de



2. Em seguida, role o rolo de limpeza em cada um 30 vezes



8

As tampas também podem ser limpadas usando os esfregões de limpeza (grossos) vendidos separadamente.

Observação

- O rolo de limpeza é destinado para somente um único fim. Use um novo rolo de limpeza para cada limpeza.
- Se as tampas ainda estiverem sujas após a limpeza, use um novo rolo de limpeza e limpe novamente.
- Com as especificações de 4 cores, as 2 tampas do lado esquerdo não precisam ser limpas.

Feche a tampa e a parte frontal.

O carro volta automaticamente à posição original.

Observação

- Não exponha os cabeçotes de impressão por um tempo desnecessariamente longo ao retirá-los da unidade da tampa. Os cabeçotes de impressão podem ficar secos e causar mau funcionamento
- Depois da limpeza, se defeitos de impressão ainda ocorrerem, remova corpos externos e manchas de tinta da tampa com uma estopa de limpeza embebida no líquido de limpeza da tampa, fazendo uma verificação visual.
- Tenha cuidado para não colocar o líquido de limpeza da tampa em outras peças da impressora que não sejam a tampa.

(5) Realize a limpeza do cabecote de impressão [NORMAL]

Selecione LIMPAR MENU no painel de operação e depois [NORMAL] para realizar a limpeza.

(6) Realize uma impressão de esquicho

A impressão de esquicho é realizada para confirmar se as aberturas do cabeçote de impressão não estão bloqueadas. Antes de imprimir a cada dia ou depois de limpar as tampas, realize a impressão de esquicho para verificar o desempenho do cabeçote de impressão.

Cologue a impressora no modo off-line. (Pressione a tecla ONLINE.)

↑ TINTA	REG MÍDIA ↓
← MÍDIA	AV M. →

Pressione a tecla (MENU) duas vezes para exibir

1

2

3

6

AJUSTAR. MENU.

↑ IMPRESSORA CONFIG ↓ AQUECEDOR → ← AJUSTAR

Pressione a tecla $\langle \cdot \rangle$ para exibir a impressão de esquicho.

> #INJ. IMPRES. #EXECUT.>

Pressione a tecla (>). Δ

#IN1 IMPRES #EXECUT.>

Pressione a tecla (). 5

> #INJ. IMPRES. *OK ?

Pressione a tecla ().

#INJ. IMPRES. *EXECUTANDO

Ao pressionar a tecla 🔍, depois de realizar o 7 aquecimento, o padrão de ajuste mostrado na próxima página é impresso.

Imprimir amostra [Impressão de esguicho]
 Ao usar tinta néon, Ny e Np são exibidos em vez de Lc e Lm, respectivamente.







Se defeitos de impressão forem encontrados na impressão de esguicho, realize "(5) Limpeza do cabeçote de impressão [NORMAL]" novamente. Se defeitos de impressão ainda ocorrerem depois de várias limpezas do cabeçote de impressão, realize as configurações para MAPA INJ.

Observação

Não exponha os cabeçotes de impressão por um tempo desnecessariamente longo ao retirá-los da unidade da tampa.
 Conclua o trabalho rapidamente e tampe os cabeçotes.



O mapa de esguicho (mapeamento inteligente de esguicho) é uma função usada para evitar a degradação da qualidade de impressão quando uma abertura identificada estiver bloqueada. Geralmente, quando uma abertura está bloqueada, a qualidade de impressão não é afetada. No entanto, quando 2, 3 ou mais aberturas estiverem bloqueadas, a qualidade de impressão é afetada e os resultados esperados podem não ser obtidos. A função de mapeamento inteligente de esguicho compensa os defeitos de impressão devido a uma abertura bloqueada usando outra abertura. Entre em contato com um representante de assistência técnica se não conseguir compensar todos os defeitos de impressão usando essa função.

(7) Corrija a impressão falha (injetor obstruído)

Se ainda houver impressões falhas após realizar a manutenção diária e definir o mapa dos injetores, realize as ações descritas a seguir.



Impressão falha pode ocorrer quando a unidade da tampa estiver suja. Se a impressão falha não puder ser recuperada, limpe a unidade da tampa e execute a limpeza NORMAL.

Limpeza forte

Realize a limpeza forte se os pontos falhos persistirem após a limpeza normal.



Encha a tampa com tinta

Realize a INJ. IMPRES.

Encha a tampa com o líquido de limpeza do limpador

Para retirar a obstrução do injetor, encha a tampa com tinta e umedeça a superfície do cabeçote de impressão. Depois dessa operação, mantenha a impressora sem uso de 1 a 2 horas. Depois realize a limpeza NORMAL.

Para retirar a obstrução do injetor, encha a tampa com o líguido de limpeza do limpador. Depois dessa operação, deixe a impressora fora de uso de 12 a 18 horas. Depois realize a limpeza NORMAL.

(8) Manutenção para impressão longa (mais de 20 m)

Após a impressão longa, a sujeira que não puder ser removida durante a limpeza pode aderir aos cabeçotes de impressão (superfície do injetor). Para corrigir esse problema, execute LAVAR CABEÇOTES.

Na função LAVAR CABEÇOTES, as tampas ficam cheias de tinta para enxaguar os cabeçotes de impressão (superfície do injetor) com tinta e limpar o injetor obstruído.

Depois dessa operação, mantenha a impressora sem uso de 1 a 2 horas. Depois realize a limpeza NORMAL.